

2024 年度

学 生 募 集 要 項

理工学研究科

関西大学大学院

個人情報の取扱いに関する重要事項

関西大学大学院では、入学試験の出願にあたってお知らせいただいた個人情報（住所、氏名、電話番号など個人を特定しうる情報、以下「個人情報」という。）について、法令および関西大学大学院個人情報保護方針に従って取扱います。

関西大学大学院個人情報保護方針については、本学ウェブサイトのトップページ (<https://www.kansai-u.ac.jp/>) から「個人情報の取扱い」をご参照ください。

1 個人情報の利用目的

志願者の個人情報については、以下の利用目的の達成に必要な範囲内でのみ利用します。

- (1) 入学試験実施
- (2) 合格者発表
- (3) 入学までの諸手続

2 個人情報の管理

関西大学大学院では、上記1の目的で収集した志願者の個人情報について、個人情報保護管理者を定め厳重に管理し、一定期間保管後、法令等に基づき適切に廃棄します。

3 個人情報の共同利用について

次の外郭団体は、下記の目的および情報に限定して、個人情報を本学と共同して利用します。
関西大学共済会（以下「共済会」という。）

共済会は、学生生活の向上を図ることを目的として、傷病、入院、死亡、賠償責任等に係る共済制度を実施しています。

＜利用の目的および情報は以下のとおりです。＞

- 入学金（入学登録金）納入者の手続番号、氏名、住所、電話番号、生年月日、研究科・専攻・専修の情報（共済掛金の納入状況確認および共済会加入手続きのため）

4 個人情報の第三者提供について

関西大学大学院では、志願者本人の同意があった場合、または、法令に基づく場合を除き、個人情報を第三者に提供することはありません。

5 個人情報の預託について

上記1に関する業務について、その一部を業者に委託することがあります。個人情報の預託にあたり、個人情報保護水準が十分な業者を選定し、志願者の個人情報の取扱いに関する条項を設けた契約を結んだうえで、関西大学大学院の個人情報保護方針に従った方法により適切に取扱うよう管理します。

6 関西大学大学院入学試験の統計資料について

関西大学大学院では、個人が特定されない状態で入学試験の統計資料を作成しています。この統計資料は、関西大学大学院進学希望者への情報提供、当該データの分析および今後の関西大学大学院入学試験のために利用します。

7 個人情報の開示、訂正、削除について

志願者から個人情報の開示、訂正、削除の請求があった場合、志願者本人であることを確認後、法令・基準等に基づき、速やかに対応します。なお、入学試験の合否判定の評価に関する事項については開示しません。

8 問い合わせ窓口

個人情報の開示、訂正、削除等、志願者の個人情報に関するお問い合わせは、関西大学入試センター大学院入試グループにご連絡ください。

関西大学 入試センター 大学院入試グループ

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号 TEL: 06-6368-1121 (大代表)

「災害救助法適用地域」で被災した入学試験受験生に対する経済支援特別措置について

関西大学大学院では、「災害救助法適用地域」で被災した受験生に対して、入学検定料の減免の特別措置を講じています。

また、入学者に対しては、状況に応じた経済支援を行っています。

詳細については、本大学院入試情報サイトにてお知らせしていますので、ご確認ください。

目 次

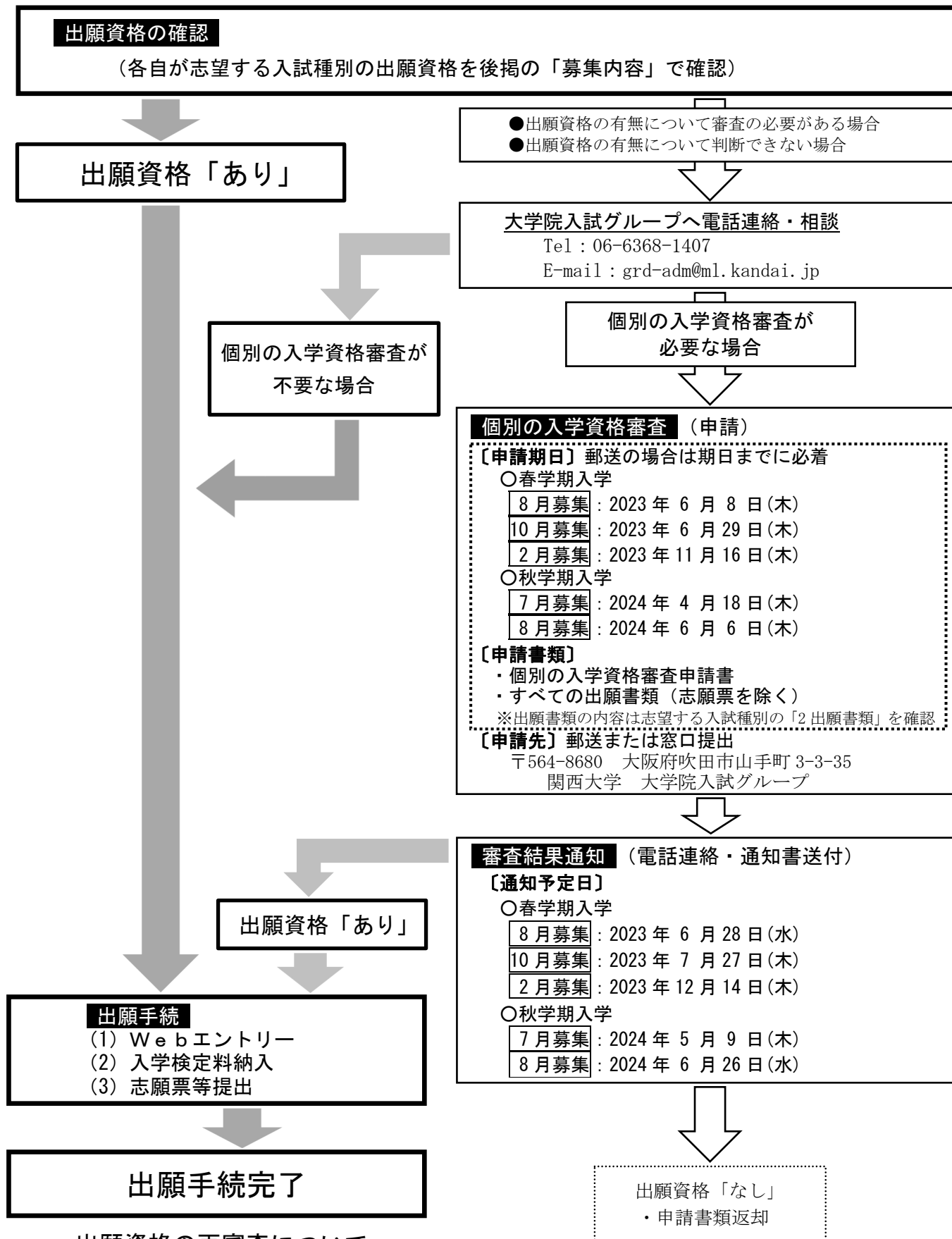
個人情報	の取扱いに関する重要事項	
I	出願前の確認	1
II	入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)	2
III	2024年度入学試験日程および各種手続期間一覧	2～3
IV	出願の流れについて	4
1	Web エントリーサイトにアクセス	4
2	Web エントリーの流れを確認し、出願登録を開始	4
3	利用規約・個人情報の取扱いに関する同意条項を確認	4
4	志望情報①を入力	5
5	志望情報②を入力	5
6	個人情報を入力	5
7	出願内容の確認	6
8	入学検定料の納入方法を選択	6
9	出願登録の完了	6
10	入学検定料の納入	7～10
11	出願書類の提出	10～11
12	受験票のダウンロード	11
13	入学試験日	11
◆	「受験者」に対する短期滞在査証取得のためのサポートについて	12
V	募集内容	
■	博士課程前期課程 募集研究科・専攻および入学定員	13
	一般入学試験(春学期入学)	14～17
	外国人留学生入学試験(春学期入学・秋学期入学)	18～21
	社会人入学試験(春学期入学)	22～23
	特別選抜入学試験(春学期入学)	24～27
	2024年度 博士課程前期課程 研究領域および担任教員一覧(予定)	28～31
■	博士課程後期課程 募集研究科・専攻および入学定員	32
	一般入学試験(春学期入学)	33～35
	外国人留学生入学試験(春学期入学・秋学期入学)	36～37
	社会人入学試験(春学期入学・秋学期入学)	38～39
	2024年度 博士課程後期課程 研究領域および担任教員一覧(予定)	40～43
VI	共通事項	
1	障がいのある受験生等への受験上の配慮および修学上の配慮について	44
2	安全保障輸出管理について	44
3	受験上の注意	44～45
4	入学試験実施に際しての対応について	46
5	合格者発表	46
6	入学手続について	47
7	在留資格「留学」の取得について	48
8	2024年度 学費・諸費	49
9	奨学金のご案内	50～52
10	関西大学への主な交通機関	53
11	試験場のご案内	54

出願書類に関する注意事項

- ・ 出願書類一覧(チェックリスト)
- ・ 志望理由書
- ・ 推薦書
- ・ 個別の入学資格審査申請書

Web エントリーに関する Q&A

I 出願前の確認



出願資格の再審査について

以下の場合には個別の入学資格の再審査を経ずに出願を認めます。
ただし、同一研究科への申請かつ、申請者の学歴に変更が生じない場合に限りです。

- (1) 個別の入学資格審査の結果、出願資格を一度認められた者が、同一入学年度内の他の日程に出願する場合
- (2) 外国人研究生として個別の入学資格審査を受け、出願資格を認められた在学生在が、引き続き外国人留学生入学試験を出願する場合

Ⅱ 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

前期課程

理工学研究科では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力及び主体的な態度を備えた入学者を広く受け入れます。

- 1 学士課程で修得した理工学の基礎となる学力を基に、専攻した専門分野を中心とする専門的な知識・技能を修得している。
- 2 学士課程における学習を通じて、グローバルな視野に立って自ら考え、周囲の人と円滑なコミュニケーションをとりつつ、「考動力」を発揮して社会に貢献できる。
- 3 特定の学問領域を主体的に学んでいく強い意欲を持っている。

後期課程

理工学研究科では、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に基づく教育を受けることのできる者として、様々な入試制度を通じて、次に掲げる知識・技能、資質・能力及び態度を備えた入学者を広く受け入れます。

- 1 学士課程及び博士前期課程で専攻した専門分野を中心とする専門的な知識・技能を修得している。
- 2 学士課程及び博士前期課程における学習を通じて、グローバルな視野に立って自ら考え、周囲の人と円滑なコミュニケーションをとりつつ、「考動力」を発揮して社会に貢献できる。
- 3 特定の学問領域を主体的に学んでいく強い意欲を持っている。

Ⅲ 2024 年度入学試験日程および各種手続期間一覧

出願手続は、Web エントリー、入学検定料の納入、出願書類の提出により完了します。Web エントリーのみでは出願したものと取り扱いません。出願に際しては本冊子に記載の内容を十分に確認して手続きしてください。

【春学期入学】

日 程	8月募集	10月募集		2月募集	
入学定員		【システム理工学専攻】 【環境都市工学専攻】 【化学生命工学専攻】 【総合理工学専攻】		前期課程：142名	前期課程：86名 前期課程：108名 後期課程：47名
課 程	前期課程	前期課程	後期課程	前期課程	後期課程
入試種別	■一般入学試験	■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験	■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験	■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験 ■特別選抜入学試験	■一般入学試験 ■外国人留学生入学試験 ■社会人入学試験
Web エントリー期間 入学検定料納入期間 出願書類提出期間	2023年6月29日(木)～7月13日(木)	2023年8月18日(金)～9月1日(金)		2023年12月22日(金) ～2024年1月12日(金)	
受験票ダウンロード 開始日	2023年8月7日(月)	2023年10月2日(月)		2024年2月19日(月)	
試験日	2023年8月26日(土) (予備日)2023年8月27日(日)	2023年10月8日(日) (予備日)2023年10月15日(日)		2024年2月24日(土) (予備日)2024年2月25日(日)	
合格者発表日	2023年9月1日(金)	2023年10月13日(金) (予備日)2023年10月27日(金)		2024年3月1日(金)	
入学手続Ⅰ-(1)	2023年9月1日(金)～9月15日(金)	2023年10月13日(金) ～10月27日(金) (予備日)2023年10月27日(金) ～11月10日(金)		2024年3月1日(金)～3月15日(金)	
入学手続Ⅰ-(2) 入学手続Ⅱ	2024年2月16日(金)～3月15日(金)				

※入学学期および入試種別ごとの募集人員は設定していません。

【秋学期入学】

日 程	7月募集		8月募集
入学定員	【システム理工学専攻】 【環境都市工学専攻】 【化学生命工学専攻】 【総合理工学専攻】		前期課程：142名 前期課程：86名 前期課程：108名 後期課程：47名
課 程	前期課程	後期課程	後期課程
入試種別	■外国人留学生入学試験	■外国人留学生入学試験	■社会人入学試験
Web エントリー期間 入学検定料納入期間 出願書類提出期間	2024年5月16日(木)～5月30日(木)		2024年6月27日(木)～7月11日(木)
受験票ダウンロード 開始日	2024年7月1日(月)		2024年8月5日(月)
試験日	2024年7月7日(日) (予備日)2024年7月21日(日)		2024年8月24日(土) (予備日)2024年8月25日(日)
合格者発表日	2024年7月12日(金) (予備日)2024年7月26日(金)		2024年8月30日(金)
入学手続Ⅰ-(1)	2024年7月12日(金) ～7月26日(金) (予備日)2024年7月26日(金) ～8月9日(金)		2024年8月30日(金)～9月4日(水)
入学手続Ⅰ-(2) 入学手続Ⅱ	2024年8月21日(水)～9月4日(水)		

※1 入学学期および入試種別ごとの募集人員は設定していません。

※2 前期課程の秋学期入学（7月募集）においては、システム理工学専攻数学分野、環境都市工学専攻建築分野および都市システム工学分野の募集を行いません。

【予備日の設定について】

台風接近による暴風警報発令および交通機関運行停止により試験を延期する場合は、上記のとおり予備日に実施します。その場合は、試験当日7時に本大学院入試情報サイトに掲載します。

学内進学試験の学生募集要項は関西大学大学院入試情報サイト (https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/) で案内しています。

IV 出願の流れについて

出願手続

次の手順により、出願手続を行ってください。

① Web エントリーを行う

② 入学検定料を納入する

③ 出願書類を提出する

- 出願手続には、上記①～③の全ての手続が必要です。
- Web エントリーは、各日程の Web エントリー期間の締切日 23:00 までに完了してください。
- Web エントリーで入力された情報については、試験実施、合格者発表等、入学までの諸手続に利用します。

※ Web エントリーサイトのデザイン、文言等は変更になる場合があります。

1 Web エントリーサイトにアクセス

- Web エントリーサイト

【春学期入学】 <https://www.webshutsugan.com/kansai-u/>

【秋学期入学】 <https://prod.shutsugan.ucaro.jp/kansai-u/top>

注 1 パソコンからの利用を推奨します。

注 2 「個別の入学資格審査」対象者は、出願資格が認められた後に Web エントリーを行ってください。

注 3 Web エントリーできない事情がある場合は、各日程の Web エントリー開始日までに大学院入試グループへ連絡してください。

その他、不明な点は巻末の「Web エントリーに関する Q&A」を参照してください。

【秋学期入学】に出願する方へ

秋学期入学への出願には、出願用アカウント作成（無料）が必要です。また、アカウント作成時には、メールアドレスが必要です。仮登録情報入力時に登録されたメールアドレスに、本登録用の URL が記載されたメールが届きます。メール受信後、本登録用の URL から本登録手続を完了してください。

2 Web エントリーの流れを確認し、出願登録を開始

Web エントリーの流れおよび出願する試験日程を確認し、「出願登録する」をクリックしてください。

Webエントリーの流れ

STEP1 出願に必要な情報を登録・確認する

画面の表示に従って出願に必要な情報を入力し、その内容を確認してください。

STEP2 入学検定料・選考料の納入方法を選択・納入する

入学検定料・選考料の納入方法として「クレジットカードで納入する」か「コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで納入する」か「銀行振込で納入する」の中から選択できます。

また、入学検定料・選考料を納入する場合は、入学検定料・選考料の他に下記の支払い手数料が別途必要です。

● [入学検定料・選考料の納入方法について](#)

大学院	入試種別	Webエントリー期間	受付状況
法学研究科	博士課程前期課程 - 学内進学試験 - 一般入学試験 - 外国人留学生入学試験 - 社会人入学試験 博士課程後期課程 - 一般入学試験 - 外国人留学生入学試験 外国人研究生選考(4月受入れ)	**月**日(※)～**月**日(※)	受付中
人間健康研究科	博士課程前期課程 - 学内進学試験 - 一般入学試験 - 外国人留学生入学試験 - 社会人入学試験 博士課程後期課程 - 一般入学試験 - 社会人入学試験 外国人研究生選考(4月受入れ)	**月**日(※)～**月**日(※)	受付中

● 出願登録する ● 登録内容を修正する

3 利用規約・個人情報の取扱いに関する同意条項を確認

「利用規約」および「個人情報の取扱い」を確認し、「同意条項に同意する」を選択して、「次へ」をクリックしてください。

利用規約・個人情報の取扱いに関する同意条項

利用規約

(目的)
この利用規約は、Webエントリー（以下「本サービス」といいます）を利用して、出願の申込をする者（以下「申込者」といいます）と学校法人関西大学（以下「本学」といいます）との間で締結事項を定めています。

(出願の申込者)
必ず、受験生本人もしくは受験生の保護者が出願の申込をしてください。

(出願の確定)
申込者が本サービスを利用して、正しい出願情報の登録を行い、本サービスが指定する納入方法で入学検定料・選考料を納入し、出願に必要な書類が本学に受理されたときに、本サービスでの出願が確定します。

申込者が、出願に必要な情報および書類を本学に提供しない場合、出願を受理することはできません。

出願情報の登録をした後、出願内容を変更することはできません。

(入学検定料・選考料の納入)
本サービスの入学検定料・選考料納入には、クレジットカード（VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、DinersClub）、コンビニエ

4 志望情報①を入力

志望情報（研究科・課程・入試種別など）を選択して、入学検定料を確認したら、「次へ」をクリックしてください。

なお、外国人留学生入学試験と外国人研究生選考を併願する場合は、「▼課程」の項目で「博士課程前期課程・外国人研究生との併願」を選択してください。

併願する場合は、それぞれ必要な出願書類が異なりますので注意してください。

5 志望情報②を入力

志望する専修・分野・専修科目・担任者などを選択して、「次へ」をクリックしてください。

6 個人情報を入力

画面の指示に従い、各項目を入力して、「次へ」をクリックしてください。

なお、出身大学が日本国外の大学の方は、巻末の **出願書類に関する注意事項**を確認のうえ、入力してください。

※登録されたメールアドレスに、出願情報の Web エントリー登録完了の通知メールが届きます。

入力する氏名は、住民票、パスポートまたは在留カードに基づいて入力してください。ただし、氏名や住所等を入力する際は、JIS 第 1 水準および第 2 水準の文字で入力してください。なお、JIS 第 1 水準および第 2 水準以外の文字は入力できませんので、その場合は、代替の文字（カタカナを含む）を入力してください。

また、外国人留学生の氏名については、原則全てカタカナ表記となりますが、漢字表記を希望する場合のみ漢字表記とすることも可能です。その場合も漢字は JIS 第 1 水準および第 2 水準までとします。なお、入学後に交付する学生証等の氏名表記は、本画面で入力された文字となります。

例) 高 → 高、吉 → 吉、崎 → 崎、濱 → 濱、橋 → 橋、瀬 → 瀬、
静 → 静、柳 → 柳、徳 → 徳、鼻 → 鼻、角 → 角、葉 → 桑、
Ⅲ (ローマ字) → III (アルファベットのアイを3つ入力) など

【日本国外居住者の方へ】

日本国外に居住する方で、合格後に日本へ留学するために査証（ビザ）取得に必要となる「在留資格認定証明書」交付の代行申請を希望する場合は、在留資格認定証明書の代行申請欄において、「希望する」を選択してください。

詳細については、48 ページの「7 在留資格「留学」の取得について」を確認してください。

7 出願内容の確認

入力した出願内容（志望情報①②と個人情報）を確認し、出願内容について間違いがなければ、同意欄の口に「✓」を入れて、「次へ」をクリックしてください。

志望情報	
試験日程	2月募集
大学院	法学研究院
課程	博士課程前期課程
入試種別	一般入学試験

志望情報、個人情報を正しく登録したことを確認し、出願することに同意します。

次へ

8 入学検定料の納入方法を選択

入学検定料の納入方法として、「クレジットカードで納入する」、「コンビニ、金融機関 ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで納入する」、「銀行振込で納入する」の中から選択し、「出願登録を完了する」をクリックしてください。

- 詳しい納入方法については、「10 入学検定料の納入」または Web エントリーサイトの「入学検定料・選考料の納入方法について」を確認してください。
- コンビニエンスストアや金融機関 ATM【Pay-easy】で入学検定料を納入する際には、「9 出願登録の完了」時に取得した[各種番号]が必要です（各種番号は支払先によって異なります）。

納入方法の選択

納入方法は、「クレジットカードで納入する」【コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで納入する】（銀行振込で納入する）の中から一つを選択できます。

※納入方法ごとに、納入手続き、手数料、納入上限額が異なります。

クレジットカードで納入する

コンビニ、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで納入する

銀行振込で納入する

次にポップアップする確定処理の画面で、「確定する」をクリックしてください。

※Web エントリー登録完了の通知メールが届きます。

9 出願登録の完了

出願登録が完了しました。

「志願票・宛名シートを印刷する」をクリックし、志願票等一式を印刷してください。

また、志望理由書等の必要書類（本学所定用紙）は、学生募集要項に同封の書類を使用するか、「出願書類のダウンロード」をクリックし、印刷してください。

なお、出願書類は各入試種別ページに記載の「2 出願書類」で必ず確認してください。

次に、整理番号や納入情報などを印刷するか、印刷できない場合は必ず必要事項をメモしておいてください。

付与された整理番号は「12 受験票のダウンロード」の際に必要となりますので、必ず控えておいてください。

Web エントリー完了後、入学検定料を納入するまでに間違いが判明した場合は、最初から Web エントリーを行ってください。なお、登録を再度行った場合は、前回取得した志願票・宛名シートおよび各種手続番号（整理番号、払込票番号等）は破棄してください。前回取得した志願票・宛名シートおよび各種手続番号を用いて入学検定料の納入や出願書類の提出をした場合は、出願が完了したことにはなりませんのでご注意ください。

また、入学検定料納入後や出願書類提出後に登録内容の間違いが判明した場合は、大学院入試グループまで連絡してください。

入学検定料 **35,000** 円を所定期間内に納入してください。

※所定期間内に入学検定料の納入がない場合は、登録された出願情報は無効となります。

「個別の入学資格審査」の対象者は、出願資格が認められた後に納入してください。

なお、一旦納入された入学検定料は、返還いたしません。

ただし、次の①～④のいずれかに該当する場合は、入学検定料を返還する場合があります。該当する方は、各日程の出願締切日から 7 日以内に大学院入試グループまでご連絡ください（④の取り扱いは異なりますので、45 ページをご参照ください）。

- ①入学検定料を所定額より多く支払った場合（二重払いを含む）
- ②入学検定料を支払ったが、所定の期日までに出願書類を提出しなかった場合
- ③入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、本学が出願を認めなかった場合
- ④日本の学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ等）に罹患し、治癒していない場合（診断書の提出が必要）

※日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

詳しい納入方法については、Webエントリー画面の「入学検定料・選考料の納入方法について」を参照してください。

下記①～⑤のいずれかの方法で納入してください。

① 金融機関窓口または本学出納窓口

現金支払

お支払いの際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票（本人控）、振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）を使用してください。
※印刷した振込依頼票は、金融機関および本学出納窓口専用です。（コンビニエンスストアでは使用できません。）

② コンビニエンスストア

現金支払

<p>セブンイレブン</p>  <p>【払込票番号(13ケタ)】</p> <p>レジにて「インターネット支払い」と店員に伝える</p> <p>印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝える</p> <p>入学検定料・選考料を現金で支払う</p> <p>※マルチコピー機は使用しません。</p>	<p>ローソン・ミニストップ (Loppi)</p>  <p>【お客様番号(11ケタ)と確認番号(5ケタ)】</p> <p>「各種サービスメニュー」を選択</p> <p>「各種代金・インターネット受付・スマートビットのお支払い」を選択</p> <p>「各種代金お支払い」を選択</p> <p>「マルチペイメントサービス」を選択</p> <p>「お客様番号」「確認番号」を入力</p> <p>端末から出力された申込券を持って、レジにて現金で支払う</p>	<p>ファミリーマート</p>  <p>【お客様番号(11ケタ)と確認番号(5ケタ)】</p> <p>マルチコピー機を使用します</p> <p>「代金支払い」を選択</p> <p>「番号入力」を選択</p> <p>「お客様番号」「確認番号」を入力</p> <p>「同意して進む」を選択</p> <p>端末から出力された申込券を持って、レジにて現金で支払う</p>	<p>セイコーマート</p>  <p>【オンライン決済番号(11ケタ)】</p> <p>レジにて「インターネット支払い」と店員に伝える</p> <p>「オンライン決済番号」を入力</p> <p>入学検定料・選考料を現金で支払う</p>	<p>デイリーヤマザキ</p>  <p>【オンライン決済番号(11ケタ)】</p> <p>レジにて「オンライン決済」と店員に伝える</p> <p>レジ画面で「オンライン決済番号」を入力</p> <p>入学検定料・選考料を現金で支払う</p>
---	---	--	---	---

③ 金融機関ATM (Pay-easy)

現金支払

キャッシュカード

ゆうちょ銀行、Pay-easy対応ATMでお支払いが可能です。



「税金・料金払い込み」または「Pay-easy」を選択

収納機関番号に【58021】と入力

「お客様番号」「確認番号」を入力

支払方法（現金またはキャッシュカード）を選択して、入学検定料・選考料を支払う

④ ネットバンキング

口座引落

都市銀行、地方銀行、ネット専門銀行などのネットバンキングの利用が可能です。

出願登録完了画面から「ネットバンキングでの納入に進む」を選択

金融機関を選択し、ログインする

内容を確認し、入学検定料・選考料を支払う

⑤ クレジットカード

以下のロゴマークがあるクレジットカードが利用できます。



※使用するカードの名義人は、志願者本人でなくても構いません。ただし、「個人情報入力」画面では、必ず志願者本人の情報を入力してください。

出願登録完了画面から「クレジットカードでの納入に進む」を選択

画面の案内に従い、クレジットカードの情報を入力



- 支払手続は、各日程の入学検定料・選考料納入期間に関わらず、Webエントリー完了時にメールで通知された【納入期限】までに完了してください。
- 入学検定料・選考料の他に、手数料が別途かかります。詳細はサイト上でご確認ください。
- 取扱い可能なコンビニエンスストア、ネットバンキング等は変更される場合があります。変更された場合は、サイトにてご案内いたしますので、ご確認ください。
- コンビニエンスストアのATMは利用できません。
- クレジットカードで決済できなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

【注意事項】

金融機関の窓口で納入の場合

- 1 Webエントリーの「納入方法」を選択する際、「**銀行振込で納入する**」を選択のうえ、「電信振込」を取扱う最寄りの銀行・信用金庫・信用組合・農協等金融機関の窓口で各日程の入学検定料納入期間の**締切日の13時まで**に納入してください。
※ ATM（現金自動預払機）による振込みはしないでください。また、郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込みはできません。
- 2 納入の際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票（本人控）、振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）を使用してください。
- 3 振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）は切り離さず、振込みの際に窓口へ呈示して、必ず振込依頼票（取扱店保存）の太枠部分を打電してもらってください。
- 4 納入後、領収書（本人控）に金融機関の収納印が押してあることを必ず確認のうえ、各自大切に保管してください（出願書類提出時に同封する必要はありません）。

本学の出納窓口で納入の場合

- 1 Webエントリーの「納入方法」を選択する際、「**銀行振込で納入する**」を選択のうえ、各日程の入学検定料納入期間内に納入してください。
- 2 納入の際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票（本人控）、振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）を使用してください。
- 3 納入後、領収書（本人控）に出納収納印が押してあることを必ず確認のうえ、各自大切に保管してください（出願書類提出時に同封する必要はありません）。
- 4 出納窓口の取扱い時間は次のとおりです。

なお、土曜日、日曜日、祝日および本学が指定する休業日を除きます。

出納課分室（千里山キャンパス 新関西大学会館南棟1階）

9時～15時

高槻キャンパスオフィス

9時～16時

ミュージズオフィス

9時～16時

堺キャンパス事務室

9時～16時

コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】で納入の場合

- 1 Webエントリーの「納入方法」を選択する際、「**コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングのいずれかで納入する**」を選択のうえ、各日程の入学検定料納入期間に関わらず、**Webエントリー完了後に表示される最終画面またはメールに通知された期間内**に必ず納入してください。
- 2 納入の際は、Webエントリー完了時に印刷した志願票（本人控）、振込依頼票（取扱店保存）、領収書（本人控）は使用しません。
なお、コンビニエンスストアで納入する場合、入学検定料納入後に受け取る「入学検定料・選考料取扱明細書」等を、各自大切に保管してください（出願書類提出時に同封する必要はありません）。

日本国外から出願の方へ

Web エントリーの際に、納入方法で「クレジットカード」を選択することができます。クレジットカードをお持ちの場合は、可能な限りクレジットカードにて納入してください。なお、支払いに使用するクレジットカードは志願者本人以外の名義でも構いません。

クレジットカードによる納入ができない場合は、下記の案内にしたがい、金融機関より送金してください。その際は、入学検定料以外に、日本の銀行でかかる手数料 2,500 円を加算した金額を納入してください。

送金種別	電信送金 (Telegraphic Transfer)
送金方法	銀行振込 (Advise and Credit)
送金手数料	送金手数料は送金人負担、受取銀行手数料は受取人負担 ※手数料欄は、必ず「SHA」を選択してください。 Local charges borne by remitter & overseas charges by beneficiary. Please be sure to choose 'SHA' on the application form.
通貨	日本円 (JPY)
送金額	37,500 円 (入学検定料 35,000 円 + 日本の銀行でかかる手数料 2,500 円) ※1 現地金融機関において別途手数料が必要となる場合、この金額とは別に窓口で手続時にお支払いください。 ※2 日本の銀行でかかる手数料が 2,500 円を超えない場合でも差額は返金しません。
送金先口座	
銀行名	三井住友銀行 (SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION)
支店名	天六支店 (Tenroku Branch)
銀行住所	〒530-0041 大阪府大阪市北区天神橋 6-4-20 (6-4-20, Tenjimbashi Kita-ku Osaka-shi, OSAKA 530-0041 JAPAN)
SWIFT ADDRESS	SMBCJPJT
預金種類	普通預金 (Ordinary Account)
口座番号	6811906 (Account Number)
受取人名	関西大学 (Kansai University)
受取住所	〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 (3-3-35, Yamate-cho Suita-shi, OSAKA 564-8680 JAPAN)

【送金時の注意事項】

- ・着金までに時間を要するため、Web エントリー完了後、速やかに送金手続を行ってください。
- ・送金者の名義は志願者本人としてください。
- ・海外送金をされた後は、海外送金依頼書のコピーを添付したメールを大学院入試グループ (grd-adm@ml.kandai.jp) へ送信したうえで、出願書類に同封してください。

11 出願書類の提出

出願書類を市販の封筒 (角 2 サイズ) に入れ、「宛名シート」を貼付したうえで、所定の期間内に提出してください。

※「宛名シート」は、「9 出願登録の完了」画面上の「志願票・宛名シートを印刷する」をクリックして、各自、印刷してください。

[持参の場合]

出願期間中の 10 時～16 時の間に大学院入試グループ (新関西大学会館北棟 1 階) へ提出してください。なお、日曜日、祝日および本学が指定する休業日を除きます。

※持参する場合も、「宛名シート」を封筒 (角 2 サイズ) に貼付して提出してください。

[郵送の場合]

出願期間内に簡易書留速達にて郵送してください（締切日当日の消印有効）。

※出願書類が角 2 サイズの封筒に入りきらない場合は、荷物の追跡が可能な「ゆうパック」や宅配便を利用してください。なお、「ゆうパック」や宅配便を利用する場合は、出願書類とあわせて「宛名シート」も同封してください。

日本国外から出願する方へ

国際宅配便（DHL）で郵送してください（**締切日必着**）。

郵送後は、追跡番号を大学院入試グループまでメールにて送付してください。

また、「宛名シート」も必要になりますので、出願書類に同封してください。

送付先 〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35

関西大学 入試センター大学院入試グループ

Kansai University Graduate School Admissions Division

3-3-35, Yamate-cho Suita-shi, OSAKA 564-8680 JAPAN

Tel: +81-6-6368-1407

E-mail:grd-adm@ml.kandai.jp

12 受験票のダウンロード

受験票は発送しませんので、各自で各日程の受験票ダウンロード開始日 10 時から試験当日までに、下記の URL からダウンロードのうえ、A4 サイズで印刷し、試験当日に持参してください。

●受験票ダウンロードサイト

<https://www.kansai-univ-jp.com/jyukenhyo/>

注 1 パソコンからの利用を推奨します。

注 2 ダウンロードには Web エントリー完了時に付与された整理番号および生年月日が必要となります。整理番号は、Web エントリー完了後、Web エントリーの際に登録したメールアドレスに届くメールに記載されています。

13 入学試験日

(1) 試験当日

試験開始 20 分前までに指定された試験場へ入場してください。

最初の試験の試験開始 30 分経過後の遅刻者には、受験を許可しません。

なお、人身事故等による公共交通機関の遅れ（ただし、バス・タクシーを除く）など、本人の責めに帰さない事由による遅刻の可能性がある場合には、試験開始時刻を繰り下げる等の措置を講じることがありますので、集合時刻までに必ず入試実施本部へ連絡し、指示を受けてください。

(2) 試験場

関西大学 千里山キャンパス 第 1 学舎または尚文館（予定）

入試実施本部：06-6368-1407

◆「受験者」に対する短期滞在査証取得のためのサポートについて

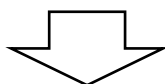
受験のために渡日する場合には、まずはご自身で渡航の手続きを行ってください。

ご自身で短期滞在査証の申請が不可能な方に対し、受験者の申し出により本学では「短期商用等」査証の発行等のサポートを行っています。

日本国外に居住する受験者は、下図を確認のうえ、手続きを行ってください。

なお、「入学予定者」に対する「在留資格認定証明書」交付の代行申請については、48ページの「7 在留資格「留学」の取得について」を確認してください。

ご自身で短期滞在査証の申請が不可能な場合

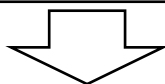


関西大学へ連絡

Web エントリー開始日までに連絡してください。

詳細は、短期滞在査証取得のサポートを申し出た際に説明します。

なお、「短期商用等」査証は在外日本国公館（日本大使館または総領事館など）で審査されるものであり、関西大学がその取得を保証するものではありません。



本学が招へい人となり「短期商用等」査証の取得に必要な書類を発行します。



ご自身で渡航手続きを完了してください。

【注意】「短期商用等」査証取得に必要な書類の発行には時間を要しますので、Webエントリー開始前の早い段階で大学院入試グループに連絡してください。

<連絡先>

関西大学 入試センター大学院入試グループ

Tel : +81-6-6368-1407

E-mail : grd-adm@ml.kandai.jp

V 募集内容

理工学研究科（博士課程前期課程）

募集研究科・専攻および入学定員

研究科	専攻	入学定員
理工学研究科	システム理工学専攻	142名
	環境都市工学専攻	86名
	化学生命工学専攻	108名

注1 入学学期および入試種別ごとの募集人員は設定していません。

注2 博士課程前期課程の秋学期入学（7月募集）においては、システム理工学専攻数学分野、環境都市工学専攻建築分野および都市システム工学分野の募集を行いません。

M 一般入学試験（春学期入学：8月募集）

1 出願資格

次の(1)～(10)のいずれかの条件を満たす者

（本研究科入学までに、(1)～(8)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（注1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（注2）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 大学院に飛び入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、本研究科入学までに22歳に達する者

注1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り、

注2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(9)または(10)に該当する志願者

なお、個別の入学資格審査に先立ち、志望する研究領域の教員に連絡をする必要があります。

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

なお、出願資格(9)または(10)による出願は、出願前に個別の入学資格審査として行う学力認定試験に合格した者に限ります。学力認定試験は書類選考および口頭試問を実施します。

(注1) 修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

(注2) 外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

【重要】出願に際しては事前に志望する研究領域の教員に連絡をする必要があります（「大学院 Information2024」または理工学研究科ウェブサイトを参照）。その上で、「志望理由書」の所定欄に連絡した日付および教員名を記入してください。（本学システム理工学部、環境都市工学部および化学生命工学部の在学学生を除く。）ただし、入学後の指導教員は希望どおりにならないこともあります。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、巻末の「出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備考
全ての志願者が提出する書類	
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙 ★本人自筆に限る
出身大学等の成績証明書【③】	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。</p> <p>○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書（原本）も併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）</p>
出身大学等の卒業（見込）証明書【④】	<p>出願書類③に、卒業（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>卒業（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>注 出願資格(2)による志願者は卒業証明書に代えて次の①または②の書類を、出願資格(6)による志願者は卒業証明書に加えて次の①の書類を提出してください。</p> <p>①学位を授与された者 学位授与証明書</p> <p>②学位取得見込みの者はアおよびイ ア 志願者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科の修了見込証明書 イ 志願者が在籍する短期大学または高等専門学校による志願者が学士の学位授与を申請する予定である旨が記載された証明書（申請を受理された者は、大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書）</p>
在留カードまたはパスポートの写し【⑮】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ （特別永住者を除く。）	<p>在留カードの場合は両面をコピーしてください。</p> <p>パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。</p>
写真 2枚	最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）
システム理工学専攻 物理・応用物理学分野、機械工学分野、電気電子情報工学分野、環境都市工学専攻 建築学分野、都市システム工学分野、化学生命工学専攻 生命・生物工学分野の志願者	
「TOEIC」または「TOEFL」のスコア証明書【⑭】 ★必ず原本を提出してください。	<p>《出願に必要な外国語検定試験》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TOEIC® L&R テスト「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」 ・TOEFL iBT® テスト「Test Taker (Examinee) Score Report」 <p>(注1) TOEIC® L&R テスト(IP)、TOEFL ITP® 等の団体特別受験制度のスコア証明書は認めません。</p> <p>(注2) TOEIC® L&R テストのデジタル公式認定証は認めません。</p> <p>(注3) TOEFL iBT® Home Edition のスコア証明書は認めません。</p> <p>(注4) TOEFL iBT® テストにおけるMy Best™スコアは選考対象としません。</p> <p>《スコア証明書の提出について》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スコア証明書は、2021年4月1日以降に受験し、出願締切日までに発行されたものを有効とします。 ・スコア証明書は原本を提出してください。

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験時間

筆記試験		口頭試問
専門科目	外国語（英語）	筆記試験終了後
10:00～12:00（120分）	13:30～15:00（90分）	

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

5 専攻・分野別試験科目および配点

専攻	分野	試験科目		配点
システム理工学専攻	数学分野	専門科目	【必須】 微積分、線形代数 【2題選択】 集合と位相、解析、微分方程式、群・環	250点
		外国語	英語	100点
		口頭試問		100点
	物理・応用物理学分野	専門科目	【必須】 力学、電磁気学、数学（微積分、線形代数）各1問 【選択】 量子力学、波動、物性物理、流体力学の中から1問選択 ※ 選択科目については、出願時に受験科目を申請すること	250点
		外国語	筆記試験を行いません。 出願書類として提出された TOEIC または TOEFL のスコアを換算します。	100点
		口頭試問		100点
	機械工学分野	専門科目	下記の5科目の間1すべてと、問2から2問を選択して解答する。 応用数学、熱力学、流体力学、材料力学、機械力学	250点
		外国語	筆記試験を行いません。 出願書類として提出された TOEIC または TOEFL のスコアを換算します。	100点
		口頭試問		100点
	電気電子情報工学分野	専門科目	【電気回路、電磁気学、データ構造とアルゴリズムの3科目から2科目選択】 電気回路 3問出題 問1 直流回路（キルヒホッフの法則、直・並列回路、双対性、電力と整合） 問2、問3 交流回路（正弦波定常回路、回路の複素数表示、ベクトル図、共振回路、回路の諸定理、過渡現象の基礎） 電磁気学 次の範囲から4問出題 電荷、電場、電気容量、磁場、誘導とインダクタンス、電磁力 データ構造とアルゴリズム 次の範囲から3問出題 計算量、データ構造（木構造、グラフ構造を含む）、探索アルゴリズム（データ探索、文字列探索、グラフ探索を含む）、ソートアルゴリズム、C言語によるプログラム記述	300点
			外国語	
		口頭試問		150点

環境都市工学専攻	建築学分野	専門科目	建築学全般にわたる8～10問の設問から5問を選択	300点
		外国語	筆記試験を行いません。	—
		口頭試問		150点
	都市システム工学分野	専門科目	<p>下記科目から2科目を選択 ただし、(a-1)、(a-2)群からは、それぞれ1科目まで選択可能</p> <p>(a-1) 土木計画学（「基礎社会システム計画」、「都市地域計画」の範囲） 水理学（「基礎水理学および同演習」、「応用水理学および同演習」の範囲） 環境工学（「環境工学」、「環境計画学」、「エコシステム工学」の範囲）</p> <p>(a-2) 構造力学（静定、不静定、弾性、弾塑性） 地盤工学（「基礎地盤力学」および「応用地盤力学」の範囲） 建設材料学（「建設材料学および同演習」の範囲）</p> <p>(b) オペレーションズ・リサーチ（「オペレーションズ・リサーチⅠおよびⅡ」の範囲） ネットワーク工学（「情報ネットワーク論」、「分散情報システム」の範囲） ソフトウェア工学（「ソフトウェア工学」、「オブジェクト指向プログラミング」の範囲） 応用数学（「微分積分ⅠおよびⅡ」、「線形代数ⅠおよびⅡ」、「解析学Ⅰ」、「確率モデル分析」の範囲）</p>	250点
		外国語	筆記試験を行いません。 出願書類として提出された TOEIC または TOEFL のスコアを換算します。	100点
		口頭試問		100点
		エネルギー環境・化学工学分野	<p>【必須】 物理化学 〔反応速度論、熱力学（化学平衡、相平衡を含む）、電気化学、溶液論、化学量論〕</p> <p>【選択科目】 反応工学、プロセスシステム工学、触媒工学、流動伝熱、拡散分離の5科目から2科目選択</p> <p>注 本学から関数電卓・定規を貸与します</p>	250点
	外国語	英語	100点	
	口頭試問		100点	
	化学生命工学専攻	化学・物質工学分野	専門科目	<p>【(1)～(8)の8科目から2科目選択】 ただし(1)と(6)は同時に選択できない。</p> <p>(1) 材料の熱力学と速度論（材料熱力学、速度論、物質移動） (2) 材料の構造と相平衡（結晶構造、X線回折、材料組織、状態図） (3) 材料の力学と物性（材料力学、材料の機械的・熱的・電氣的・光学的性質） (4) 有機化学 (5) 高分子化学 (6) 物理化学 (7) 無機化学 (8) 生体分子化学（生体分子の構造と機能）</p> <p>注 本学から関数電卓を貸与します</p>
外国語			英語	100点
口頭試問				100点
生命・生物工学分野		専門科目	【次から2科目選択】 生化学、微生物学、有機化学	250点
		外国語	筆記試験を行いません。 出願書類として提出された TOEIC または TOEFL のスコアを換算します。	100点
		口頭試問		100点

M 外国人留学生入学試験（春学期入学：10月募集・2月募集/秋学期入学：7月募集）

1 出願資格

次の(1)～(5)のいずれかの条件を満たす者

（本研究科入学までに、(1)～(4)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- (1) 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者（注1）
- (2) 日本において外国人留学生として大学を卒業した者
- (3) 外国の大学その他の外国の学校（注2）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
- (4) 日本において外国人留学生として専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (5) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力を有すると認められた者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を受けたと認定した外国人を除く。

注1 以下の学校に在籍した者は、その期間が通算4年以内である場合に限り、出願資格(1)と同様とみなす。

- ・日本の学校教育法に基づく小学校・中学校・高等学校等
- ・日本にある外国人学校
- ・文部科学大臣が認定又は指定した在外教育施設

注2 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(5)に該当する志願者

なお、個別の入学資格審査に先立ち、志望する研究領域の教員に連絡をする必要があります。

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

なお、出願資格(5)による出願は、出願前に個別の入学資格審査として行う学力認定試験に合格した者に限ります。学力認定試験は書類選考および口頭試問を実施します。

(注1) 修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

(注2) 外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

【重要】出願に際しては事前に志望する研究領域の教員に連絡をする必要があります（「大学院 Information2024」または理工学研究科ウェブサイトを参照）。その上で、「志望理由書」の所定欄に連絡した日付および教員名を記入してください。（本学システム理工学部、環境都市工学部および化学生命工学部の在学学生を除く。）ただし、入学後の指導教員は希望どおりにならないこともあります。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、巻末の「**出願書類に関する注意事項**」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「**出願書類一覧 (チェックリスト)**」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備考
全ての志願者が提出する書類	
志願票 (提出用) 【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
日本語または英語による志望理由書 【②】	本学所定の用紙 ★本人自筆に限る
出身大学の成績証明書 【③】	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書 (原本) を提出してください。</p> <p>○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書 (原本) も併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書 (原本) を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中に DD (デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー) プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD 派遣先の大学等の成績証明書 (原本) を、併せて提出してください。</p> <p>注 1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注 2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書 (書式自由) を作成し、併せて提出してください。(学校印等は不要)</p>
出身大学の卒業 (見込) 証明書 【④】	<p>卒業 (見込) であること、入学年月および卒業 (見込) 年月が記載されていること。</p> <p>ただし、出願書類③に上記内容が記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>卒業 (見込) 証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>注 出願資格 (3) による志願者は、卒業証明書に加えて学位授与証明書を提出してください。</p>
日本語または英語による研究計画書 【⑤】	<p>概要 1,000 字程度 原本 1 部とその写し 3 部</p> <p>パソコン等で A4 用紙 (横書き 40 字×40 行) を使用して作成してください。</p>
在留カードまたはパスポートの写し 【⑬】	<p>在留カードの場合は両面をコピーしてください。</p> <p>パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。</p>
写真 2 枚	<p>最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票 (提出用) と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。(志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。)</p>
システム理工学専攻 物理・応用物理学分野、機械工学分野、電気電子情報工学分野、環境都市工学専攻 建築学分野、都市システム工学分野の志願者	
「TOEIC」または「TOEFL」のスコア証明書 【⑭】 ★必ず原本を提出してください。	<p>《出願に必要となる外国語検定試験》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TOEIC® L&R テスト「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」 ・TOEFL iBT® テスト「Test Taker (Examinee) Score Report」 <p>(注 1) TOEIC® L&R テスト (IP)、TOEFL ITP® 等の団体特別受験制度のスコア証明書は認めません。</p> <p>(注 2) TOEIC® L&R テストのデジタル公式認定証は認めません。</p> <p>(注 3) TOEFL iBT® Home Edition のスコア証明書は認めません。</p> <p>(注 4) TOEFL iBT® テストにおける My Best™ スコアは選考対象としません。</p> <p>《スコア証明書の提出について》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スコア証明書は、2021 年 4 月 1 日以降に受験し、出願締切日までに発行されたものを有効とします。 ・スコア証明書は原本を提出してください。

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験時間

筆記試験		口頭試問
専門科目	外国語（英語）	筆記試験終了後
10:00～12:00（120分）	13:30～15:00（90分）	

注 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

5 専攻・分野別試験科目および配点

秋学期入学（7月募集）においては、システム理工学専攻数学分野、環境都市工学専攻建築分野および都市システム工学分野の募集を行いません。

専攻	分野	試験科目		配点
システム理工学専攻	数学分野	専門科目	【必須】 微積分、線形代数 【2題選択】 集合と位相、解析、微分方程式、群・環	200点
		外国語	英語	100点
		口頭試問		100点
	物理・応用物理学分野	専門科目	【必須】 力学、電磁気学、数学（微積分、線形代数）各1問 【選択】 量子力学、波動、物性物理、流体力学の中から1問選択 ※ 選択科目については、出願時に受験科目を申請すること	200点
		外国語	筆記試験を行いません。 出願書類として提出された TOEIC または TOEFL のスコアを換算します。	100点
		口頭試問		100点
	機械工学分野	専門科目	筆記試験を行いません。	—
		外国語	筆記試験を行いません。 出願書類として提出された TOEIC または TOEFL のスコアを換算します。	100点
		口頭試問	次のような点について試問を行います。 ①出願時に選択する口頭試問科目を中心とした機械工学の基本的な理解に関する試問 ※口頭試問科目：出願時に応用数学、熱力学、流体力学、材料力学、機械力学の5科目から2科目を選択してください。 ②これまでの研究内容 ③入学後の研究テーマと研究方法 等	300点
	電気電子情報工学分野	専門科目	筆記試験を行いません。	—
		外国語	筆記試験を行いません。	—
		口頭試問	次のような点について試問を行います。 ①出願時に選択する口頭試問科目を中心とした電気電子情報工学に関する試問 ※口頭試問科目：出願時に電気回路、電磁気、情報基礎の3科目から2科目を選択してください。 ※口頭試問科目の出題範囲 電気回路…直・並列回路、双対性、正弦波定常回路など 電磁気…電荷、電場、電気容量、磁場など 情報基礎…データ構造とアルゴリズム、プログラミング(C言語)など ②志望研究領域に関する試問 等	400点

環境都市工学専攻	建築学分野	専門科目	専門に関する小論文（日本語で解答）	250点	
		外国語	筆記試験を行いません。	—	
		口頭試問		150点	
	都市システム工学分野	専門科目	下記科目から2科目を選択 土木計画学（「基礎社会システム計画」の範囲） 水理学（「基礎水理学および同演習」、「応用水理学および同演習」の範囲） 環境工学（「環境工学」、「環境計画学」、「エコシステム工学」の範囲） 構造力学（静定、不静定、弾性、弾塑性） 地盤工学（「基礎地盤力学」および「応用地盤力学」の範囲） 建設材料学（「建設材料学および同演習」の範囲） オペレーションズ・リサーチ（「オペレーションズ・リサーチⅠおよびⅡ」の範囲） ネットワーク工学（「情報ネットワーク論」、「分散情報システム」の範囲） ソフトウェア工学（「ソフトウェア工学」、「オブジェクト指向プログラミング」の範囲） 応用数学（「微分積分ⅠおよびⅡ」、「線形代数ⅠおよびⅡ」、「解析学Ⅰ」、「確率モデル分析」の範囲） ただし、出願時に受験科目を申請すること	200点	
		外国語	筆記試験を行いません。 出願書類として提出された TOEIC または TOEFL のスコアを換算します。	100点	
		口頭試問		100点	
		エネルギー環境・化学工学分野	専門科目 物理化学、化学工学に関する小論文（日本語もしくは英語で解答） 注 本学から関数電卓・定規を貸与します	200点	
	化学生命工学専攻	化学・物質工学分野	外国語	英語	100点
			口頭試問		100点
			専門科目	志望研究領域に関する化学・物質工学 注 本学から関数電卓を貸与します	200点
生命・生物工学分野		【次から1科目選択】 生化学、分子生物学、微生物学、有機化学、食品栄養化学 ただし、出願時に受験科目を申請すること		200点	
		外国語	英語	100点	
		口頭試問		100点	

M 社会人入学試験（春学期入学：10月募集・2月募集）

1 出願資格

次の(1)および(2)の条件を満たす者

(1) 次のア～コのいずれかに該当する者

- ア 大学を卒業した者
- イ 大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者
- ウ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- エ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- オ 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- カ 外国の大学その他の外国の学校（注1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（注2）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
- キ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ク 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- ケ 大学院に飛び入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- コ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、本研究科入学までに22歳に達する者

注1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り、

注2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記オの指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

(2) 次のアまたはイのいずれかに該当する者

- ア 入学時において、同一の企業、官公庁、教育・研究機関等において引き続き2年以上勤務する見込みの者または2年以上勤務経験を有する者で、本研究科入学までに25歳に達する者。ただし、現職教員または経験者は本研究科入学までに22歳に達する者
- イ 本大学院において、個別の入学資格審査により、アに準ずる職歴を有すると認められた者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(1)-ケ、(1)-コまたは(2)-イに該当する志願者

なお、個別の入学資格審査に先立ち、志望する研究領域の教員に連絡をする必要があります。

2. 手続方法・申請期日

1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

なお、出願資格(1)-ケ、(1)-コによる出願は、出願前に個別の入学資格審査として行う学力認定試験に合格した者に限ります。学力認定試験は書類選考および口頭試問を実施します。

(注1) 修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

(注2) 外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

【重要】出願に際しては事前に志望する研究領域の教員に連絡をする必要があります（「大学院 Information2024」または理工学研究科ウェブサイト参照）。その上で、「志望理由書」の所定欄に連絡した日付および教員名を記入してください。ただし、入学後の指導教員は希望どおりにならないこともあります。

2 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、巻末の「**出願書類に関する注意事項**」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「**出願書類一覧（チェックリスト）**」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備考
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙 ★本人自筆に限る
出身大学等の成績証明書【③】	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書（原本）も併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合は、留学先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）</p>
出身大学等の卒業（見込）証明書【④】	<p>出願書類③に、卒業（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>卒業（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>注 出願資格(1)-イによる志願者は卒業証明書に代えて学位授与証明書を提出してください。</p> <p>また、出願資格(1)-カによる志願者は卒業証明書に加えて学位授与証明書を提出してください。</p>
研究計画書【⑤】	<p>概要 1,000 字程度</p> <p>原本 1 部とその写し 3 部</p> <p>パソコン等で、A4 用紙（横書 40 字×40 行）を使用して作成してください。</p>
業績報告書【⑧】	<p>在職中の研究業績内容または業務内容の概要 1,000 字程度</p> <p>原本 1 部とその写し 3 部</p> <p>パソコン等で、A4 用紙（横書 40 字×40 行）を使用して作成してください。</p>
研究業績がある場合には、抜刷またはその写し【⑨】 ★該当者のみ	<p>学術論文、学会発表、研究報告書等の抜刷またはその写し 各 4 部</p> <p>印刷出力が難しい場合は、電子媒体そのものでも可</p>
在留カードまたはパスポートの写し【⑩】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ（特別永住者を除く。）	<p>在留カードの場合は両面をコピーしてください。</p> <p>パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。</p>
写真 2 枚	<p>最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）</p>

3 選考方法

書類選考および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験科目

筆記試験	口頭試問
行いません	口頭試問の開始時刻は受験票にて通知します。

M 特別選抜入学試験（春学期入学：2月募集）

1 特別選抜入学試験の趣旨

21世紀における人類社会のさらなる発展を期すために、科学創造立国を唱える我が国では、新技術の開発に貢献できる高度の研究開発能力と広い視野を持つ技術者の育成が急務となっている。本研究科はこのような社会の要請にこたえるため、特別選抜入学試験制度を実施し、独創性豊かな人材を広く学内外に求めようとするものである。そのため、特別選抜入学試験では、筆記試験中心の通常の入学試験とは異なり、志願者の基礎学力はもとより、本研究科での勉学・研究意欲、知的好奇心並びに科学技術への関心の度合いなどを書類審査と口頭試問により評価し、選抜を行う。

2 専攻・分野および募集人員

募集の有無について 【○：募集有り（若干名） ×：募集無し】

専攻	分野	他大学		本学システム理工学部、 環境都市工学部、 化学生命工学部および工学部		本学の左記以外の学部	
		既卒者	卒業見込者	既卒者 ただし、社会人入学試験の出願資格を満たさない者	卒業見込者	既卒者	卒業見込者
システム理工学専攻	数学分野※1	○	○	○	×	○	○
	物理・応用物理学分野	○	○	○	×	○	○
	機械工学分野※2	○	○	○	×	○	○
	電気電子情報工学分野	×	×	×	×	×	×
環境都市工学専攻	建築学分野	○	○	○	×	○	○
	都市システム工学分野	×	×	×	×	×	×
	エネルギー環境・化学工学分野	○	○	○	×	○	○
化学生命工学専攻	化学・物質工学分野	○	○	○	×	○	○
	生命・生物工学分野	○	○	○	×	○	○

※1 システム理工学専攻数学分野においては、同一年度の一般入学試験（8月募集）受験者は受験できないこと。

※2 システム理工学専攻機械工学分野においては、事前に各研究領域の研究指導教員に意志を連絡しておくこと。

3 出願資格

次の(1)～(10)のいずれかの条件を満たす者

(本研究科入学までに、(1)～(8)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む)

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構（旧大学評価・学位授与機構）により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（注1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（注2）により学士の学位に相当する学位を授与された者（平成28年文部科学省令第19号）
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 大学院に飛び入学した者であって、本大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- (10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、本研究科入学までに22歳に達する者

注1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限り、

注2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記オの指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。

外国人留学生については、同一日に実施する「外国人留学生入学試験」に出願してください。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(9)または(10)に該当する志願者

なお、個別の入学資格審査に先立ち、志望する研究領域の教員に連絡をする必要があります。

2. 手続方法・申請期日

1 ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

なお、出願資格(9)または(10)による出願は、出願前に個別の入学資格審査として行う学力認定試験に合格した者に限り、学力認定試験は書類選考および口頭試問を実施します。

(注1) 修了した課程が16年未満で学士の学位を有する者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

(注2) 外国において、日本の大学卒業に相当する学士の学位を授与された者（見込含む）は出願を認めることがありますので、個別の入学資格審査書類提出期日前のなるべく早い時期に大学院入試グループにお問い合わせください。

【重要】出願に際しては事前に志望する研究領域の教員に連絡をし、出願資格および試験日当日の口頭試問における準備資料について確認をする必要があります（「大学院 Information2024」または理工学研究科ウェブサイトを参照）。その上で、「志望理由書」の所定欄に連絡した日付および教員名を記入してください。ただし、入学後の指導教員は希望どおりにならないこともあります。

4 出願書類

入学検定料 35,000 円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、巻末の「**出願書類に関する注意事項**」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「**出願書類一覧 (チェックリスト)**」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備考
志願票 (提出用) 【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙 ★本人自筆に限る
出身大学等の成績証明書【③】	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書 (原本) を提出してください。</p> <p>○出身大学に編・転入学した場合は、それ以前の大学等の成績証明書 (原本) も併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学等の成績証明書 (原本) を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中に DD (デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー) プログラム等に参加したが、在籍大学の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD 派遣先の大学等の成績証明書 (原本) を、併せて提出してください。</p> <p>注 1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注 2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書 (書式自由) を作成し、併せて提出してください。(学校印等は不要)</p>
出身大学等の卒業 (見込) 証明書【④】	<p>出願書類③に、卒業 (見込) であることが記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>卒業 (見込) 証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>注 出願資格(2)による志願者は卒業証明書に代えて次の①または②の書類を、出願資格(6)による志願者は卒業証明書に加えて次の①の書類を提出してください。</p> <p>①学位を授与された者 学位授与証明書</p> <p>②学位取得見込みの者はアおよびイ ア 志願者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校等の専攻科の修了見込証明書 イ 志願者が在籍する短期大学または高等専門学校による志願者が学士の学位授与を申請する予定である旨が記載された証明書 (申請を受理された者は、大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書)</p>
推薦書【⑩】	本学所定の用紙 厳封したもので、原則として第三者により作成されたものを提出してください。厳封した封筒等に書類番号を明記してください。
在留カードまたはパスポートの写し【⑮】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ (特別永住者を除く。)	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2 枚	最近 3 カ月以内に撮影されたものを志願票 (提出用) と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 (志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。)
社会人経験 (注) を持つ志願者のみ次の①および②も併せて提出してください。	
① 企業・研究・教育機関等での主要な業務・研究経歴とその内容および入学後の研究計画【⑪】	各 4 部 パソコン等で A4 用紙 (横書 40 字×40 行) を使用して作成してください。
② 学術講演会等での発表、書籍・学術雑誌等に掲載または掲載決定している論文等【⑫】	各 4 部 ある場合のみ提出してください。

注 社会人経験とは、入学時に企業・教育・研究機関等で継続して 2 年間以上の実務経験があることを指します。

3 選考方法

書類選考および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験内容

試験科目	<p>(1) 書類選考および口頭試問（口答・筆答を含む）</p> <p>(2) 社会人経験を持つ者（現職教員を含む）については、所属機関での主要な業務内容と入学後の研究計画についてのプレゼンテーション</p> <p>(3) (2)以外の者については、大学院での学修・研究に係る事項についての自己アピールあるいは知的好奇心が高い特定の課題に対するプレゼンテーション</p> <p>注1 筆記試験は実施しません。</p> <p>注2 (2)および(3)については、志願者は事前に説明資料・作品等を準備し、5～10分程度で行うこと。</p> <p>なお、準備資料については、志望する研究領域の教員に確認すること。</p>
口頭試問の内容	<p>(1) 出願書類に関する事項</p> <p>(2) 志望分野・研究領域に関する基礎的科目に関する事項</p> <p>(3) 自己アピール・プレゼンテーションに関する事項</p>

注 口頭試問の開始時刻は受験票にて通知します。

注 研究指導教員については変更することがあります。
 変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
 <https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/> (2023年4月現在)

2024年度 博士課程前期課程 研究領域および担任教員一覧（予定）

専攻	分野	研究領域	教員氏名（○は研究指導教員を表す）
システム理工学専攻	数学分野	コホモロジー的数理	教授 博(理)東工大 ○庄田敏宏
			教授 博(数理学)東大 ○藤岡敦
			教授 博(理)早大 ○村林直樹
			教授 博(理)名大 ○柳川浩二
	教授 博(理)阪大 ○和久井道久		
	准教授 博(数理学)東大 ○神吉雅崇		
	確率・統計	教授 博(理)阪大 ○上村稔大	
		教授 理博(阪大) ○竹田雅好	
		准教授 博(数理)九大 ○上原悠慎	
		准教授 博(理)立命館大 ○田口大	
	物理・応用物理学分野	基礎・計算物理	教授 博(理)京大 ○板野智昭
			教授 博(工)名大 ○伊藤博介
			教授 博(理)大市大 ○伊藤誠
			教授 理博(京大) ○関眞佐子
	教授 理博(京大) ○和田隆宏		
	准教授 博(工)名大 ○本多周太		
	光学・応用物理	教授 博(工)阪大 ○浅川誠	
		教授 博(材)北陸先端大 ○稲田貢	
		教授 博(理)京大 ○山口聡一朗	
		教授 博(工)東大 ○山本健	
准教授 Ph. D. (メリーランド大) ○山本真人			
教授 博(工)慶應大 ○伊藤健			
機械工学分野	ナノ機能物理工学	教授 博(工)慶應大 ○伊藤健	
		教授 博(工)広大 ○清水智弘	
		教授 理博(東工大) ○新宮原正三	
	流体工学・バイオメカニクス	教授 工博(阪大) ○板東潔	
		教授 博(工)阪大 ○山本恭史	
		准教授 博(工)北大 ○大友涼子	
		准教授 博(工)関大 ○田地川勉	
	材料工学	教授 博(工)阪大 ○齋藤賢一	
		教授 博(工)京大 ○高橋可昌	
		教授 工博(関大) ○宅間正則	
		准教授 博(工)関大 ○佐藤知広	
	トライボロジー・情報マイクロメカトロニクス	教授 博(工)東工大 ○小金沢新治	
		教授 博(工)東大 ○谷弘詞	
		教授 博(工)岩大 ○呂仁国	
准教授 博(工)東京理科大 ○川田将平			
熱工学	教授 博(工)関大 ○梅川尚嗣		
	教授 博(工)同大 ○松本亮介		
	准教授 博(工)関大 ○網健行		
	准教授 博(工)京大 ○小田豊		
生産加工システム	教授 博(工)東大 ○古城直道		
	教授 工博(東大) ○山口智実		
	准教授 博(工)岡山大 ○廣岡大祐		
機械力学・制御工学	教授 博(工)東大 ○宇津野秀夫		
	教授 博(工)京大 ○山田啓介		
計測システム	教授 工博(阪大) ○新井泰彦		
	教授 博(理)広大 ○高田啓二		
	教授 博(工)阪大 ○前泰志		
ロボット・マイクロシステム	教授 博(工)東大 ○青柳誠司		
	教授 博(工)広大 ○鈴木昌人		
	准教授 博(工)東北大 ○高橋智一		
人間・生体情報工学	教授 Ph. D. (ペンシルバニア州立大) ○小谷賢太郎		
	准教授 博(工)青学大 ○鈴木哲		

注 研究指導教員については変更することがあります。
 変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
 <https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/> (2023年4月現在)

2024年度 博士課程前期課程 研究領域および担任教員一覧（予定）

専攻	分野	研究領域	教員氏名（○は研究指導教員を表す）
システム理工学専攻	電気電子情報工学分野	電気工学	教授 博(工)東大 ○大橋俊介 教授 博(工)東大 ○濱田昌司 教授 博(工)京大 ○山本靖 准教授 博(工)関大 ○米津大吾
		機能性材料・デバイス	教授 博(工)阪大 ○北村敏明 教授 博(工)阪大 ○佐伯拓 教授 理博(早大) ○田實佳郎 准教授 博(工)関大 ○佐藤伸吾 准教授 博(工)筑波大 ○宝田隼
		情報通信工学	教授 博(工)阪大 ○平田孝志 教授 工博(阪大) ○山本幹 教授 博(工)阪大 ○四方博之 教授 博(工)阪大 ○和田友孝
		システム情報学	教授 博(工)京大 ○伊藤秀隆 教授 博(工)慶大 ○肥川宏臣 教授 博(工)金沢大 ○三好誠司 准教授 博(工)岡山大 ○本仲君子
		メディア処理工学	教授 博(工)阪大 ○梶川嘉延 教授 博(工)大市大 ○松島恭治 教授 博(工)広大 ○棟安実治 准教授 博(情報科学)北大 ○吉田壮
		知能ソフトウェア工学	教授 工博(阪大) ○榎原博之 教授 博(工)名大 ○小尻智子 教授 博(工)大市大 ○徳丸正孝 准教授 博(工)同大 ○花田良子

注 研究指導教員については変更することがあります。
 変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
 <https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/> (2023年4月現在)

2024年度 博士課程前期課程 研究領域および担任教員一覧（予定）

専攻	分野	研究領域	教員氏名（○は研究指導教員を表す）
環境都市工学専攻	建築学分野	構造系	教授 博(工)京大 ○池 永 昌 容
			教授 博(工)京大 ○榊 井 健
			教授 博(工)京大 ○松 田 敏
			教授 博(工)京大 ○山 崎 雅 弘
		計画系	教授 博(工)京大 ○大 影 佳 史
			教授 博(工)阪大 ○岡 絵 理 子
			教授 博(工)阪大 ○亀 谷 義 浩
			教授 博(工)東大 ○木 下 光
			教授 工博(京大) ○藤 田 勝 也
	准教授 博(美術)東京芸大 ○野 村 正 晴		
	准教授 博(工)関大 橋 寺 知 子		
	環境系	教授 学術博(奈良女子大) ○都 築 和 代	
		教授 博(工)京大 ○豊 田 政 弘	
		教授 博(工)阪大 ○原 直 也	
	都市システム工学分野	地球環境系	教授 博(工)京大 ○尾 崎 平
			教授 工博(関大) ○楠 見 晴 重
			教授 Ph.D.(南カリフォルニア大) ○飛 田 哲 男
			教授 博(工)京大 ○安 田 誠 宏
			准教授 博(工)山梨大 ○橋 本 雅 和
			准教授 博(工)京大 ○林 倫 子
		設計建設系	教授 博(工)阪大 ○石 川 敏 之
教授 博(工)九大 ○鶴 田 浩 章			
准教授 博(工)名大 ○上 田 尚 史			
准教授 博(工)関大 ○北 岡 貴 文			
計画マネジメント系		教授 博(工)東北大 ○北 詰 恵 一	
		教授 博(工)阪大 ○尹 禮 分	
	准教授 博(工)名大 ○井ノ口 弘 昭		
情報システム系	教授 工博(京大) ○兼 清 泰 明		
	教授 博(工)関大 ○窪 田 論		
	教授 博(工)立命大 ○滝 沢 泰 久		
	教授 博(情報)京大 ○檀 寛 成		
	教授 博(工)奈良先端大 ○安 室 喜 弘		
	准教授 博(工)奈良先端大 ○安 達 直 世		
工都建 学市築 分野ス 野分 共テ野 通ム・	地域再生学	教授 博(工)阪大 ○岡 絵 理 子	
		教授 博(工)東北大 ○北 詰 恵 一	
		教授 博(工)東大 ○木 下 光	
		教授 工博(関大) ○楠 見 晴 重	
エネルギー環境・化学工学分野	エネルギー工学	教授 博(工)関大 ○池 永 直 樹	
		教授 博(工)関大 ○中 川 清 晴	
		教授 工博(京大) 三 宅 孝 典	
		教授 博(工)関大 ○村 山 憲 弘	
		准教授 博(工)関大 佐 野 誠	
		准教授 博(工)阪大 ○福 康 二 郎	
		准教授 博(工)横浜国大 ○松 岡 光 昭	
	環境化学	教授 工博(京大) ○岡 田 芳 樹	
		教授 博(工)阪大 ○田 中 俊 輔	
		教授 博(工)京大 ○林 順 一	
		教授 博(工)関大 ○山 本 秀 樹	
		准教授 博(工)関大 ○荒 木 貞 夫	
		准教授 博(工)阪大 ○木 下 卓 也	
		准教授 博(工)京大 長 谷 川 功	

注 研究指導教員については変更することがあります。
 変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
 <https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/> (2023年4月現在)

2024年度 博士課程前期課程 研究領域および担任教員一覧（予定）

専攻	分野	研究領域	教員氏名（○は研究指導教員を表す）
化学生命工学専攻	化学・物質工学分野	金属材料設計	教授 博(工)阪大 ○上 田 正 人 教授 博(工)大府大 ○森 重 大 樹
		金属材料プロセス	教授 工博(京大) ○竹 中 俊 英 教授 博(工)阪大 ○西 本 明 生 教授 博(工)関大 ○星 山 康 洋 教授 博(工)北大 ○丸 山 徹
		金属・無機材料物性	教授 博(工)三重大 ○荒地 良 典 教授 博(工)慶應大 ○内 山 弘 章 教授 工博(京大) ○幸 塚 広 光 教授 博(工)京大 ○竹 下 博 之 教授 博(工)阪大 ○春 名 匠 准教授 博(学術)東京医科歯科大 ○近 藤 亮 太
		無機・物理化学	教授 博(理)阪大 ○青 田 浩 幸 教授 工博(阪大) ○石 川 正 司 教授 博(理)九大 ○川 崎 英 也 准教授 博(工)慶應大 山 縣 雅 紀
		有機化学	教授 博(工)阪大 ○梅 田 壘 教授 博(工)岐阜大 ○大 洞 康 嗣 教授 博(工)関大 ○坂 口 聡 教授 工博(阪大) ○西 山 豊 准教授 博(理)大市大 ○矢 野 将 文
		高分子化学	教授 博(工)東工大 ○工 藤 宏 人 教授 博(工)東工大 ○三 田 文 雄 教授 博(工)関大 ○原 田 美由紀 准教授 博(工)京大 ○曾 川 洋 光
		生体材料化学	教授 博(工)日大 ○岩 崎 泰 彦 教授 博(工)京大 ○大 矢 裕 一 教授 博(工)大府大 ○柿 木 佐知朗 教授 博(工)大工大 ○平 野 義 明 教授 博(地球環境科学)北大 ○古 池 哲 也 教授 博(工)神大 ○宮 田 隆 志 准教授 博(工)大府大 ○河 村 暁 文
		生体機能分子化学	教授 工博(阪大) ○石 田 齊 教授 博(工)東大 ○葛 谷 明 紀 教授 博(理)名大 ○矢 島 辰 雄 准教授 博(理)奈良女子大 ○中 井 美早紀
		計算物質科学	准教授 博(工)名大 ○藤 本 和 士
		生命・生物工学分野	バイオテクノロジー
	ライフサイエンス		教授 博(理)阪大 下 家 浩 二 教授 博(薬)京大 ○住 吉 孝 明 教授 博(薬)京大 ○長 岡 康 夫 教授 博(水産)北大 ○福 永 健 治 准教授 博(工)関大 ○細 見 亮 太 准教授 博(理)北大 ○日下部 り え 准教授 博(理)阪大 ○安 原 裕 紀 准教授 博(生命科学)京大 ○山 口 賀 章

理工学研究科（博士課程後期課程）

募集研究科・専攻および入学定員

研究科	専攻	入学定員
理工学研究科	総合理工学専攻	47名

注 入学学期および入試種別ごとの募集人員は設定していません。

D 一般入学試験（春学期入学：10月募集・2月募集）

1 出願資格

次の(1)～(7)のいずれかの条件を満たす者

（本研究科入学までに、(1)～(5)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- (1) 修士の学位または専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認められた者で、本研究科入学までに24歳に達する者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(6)または(7)に該当する志願者

なお、個別の入学資格審査に先立ち、志望する研究領域の教員に連絡をする必要があります。

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

なお、出願資格(6)または(7)による出願は、出願前に個別の入学資格審査として行う学力認定試験に合格した者に限ります。学力認定試験は書類選考および口頭試問を実施します。

【重要】出願に先立ち、「大学院 Information2024」または理工学研究科ウェブサイト参照のうえ、志望する研究領域の教員に必ず連絡し、「志望理由書」の所定欄に連絡した日付および教員名を記入してください。（本学理工学研究科在学学生を除く。）

2 出願書類

入学検定料35,000円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、巻末の「出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備考
全ての志願者が提出する書類	
志願票（提出用）【①】	Webエントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙 ★本人自筆に限る

<p>出身大学院の成績証明書【③】</p>	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）</p> <p>注3 <u>出願資格(6)または(7)</u>により出願する場合は、最終出身学校の成績証明書を提出してください。</p>
<p>出身大学院の修了（見込）証明書【④】</p>	<p>出願書類③に、修了（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>修了（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>注 <u>出願資格(6)または(7)</u>により出願する場合は、最終出身学校の卒業証明書を提出してください。</p>
<p>研究計画書【⑤】</p>	<p>2,000字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙（横書40字×40行）を使用して作成してください。</p>
<p>在留カードまたはパスポートの写し【⑯】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ （特別永住者を除く。）</p>	<p>在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。</p>
<p>写真 2枚</p>	<p>最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）</p>
<p>出願資格(1)～(5)で出願する者のうち、すでに修士論文を提出済みの者</p>	
<p>修士論文の概要【⑥】</p>	<p>2,000字程度 4部 パソコン等でA4用紙（横書40字×40行）を使用して作成してください。</p>
<p>修士論文の写し【⑦】</p>	<p>4部</p>
<p>出願資格(1)～(5)で出願する者のうち、修士論文を提出予定の者</p>	
<p>研究業績【⑨】</p>	<p>学術論文、学会発表、研究報告書の抜刷またはその写し 各4部</p>
<p>出願資格(6)または(7)で出願する者および 専門職学位を有する者（または取得見込みの者）で修士論文を作成していない場合</p>	
<p>業績報告書【⑧】</p>	<p>研究業績または業務内容の概要2,000字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙（横書40字×40行）を使用して作成してください。</p>
<p>研究業績【⑨】</p>	<p>学術論文、学会発表、研究報告書の抜刷またはその写し 各4部</p>

3 選考方法

書類選考、筆記試験および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験科目

筆記試験 (100点)	口頭試問 (100点)
外国語 (英語)	筆記試験終了後
10:00～11:30 (90分)	

注1 本大学院工学研究科博士課程前期課程修了者および理工学研究科博士課程前期課程修了（見込）者は「筆記試験」を免除します。

注2 口頭試問の開始時刻および試験場等の詳細は、試験当日に指示します。

なお、筆記試験免除者の口頭試問の開始時刻は、受験票にて通知します。

注3 口頭試問は提出した研究計画書、研究業績および修士論文とその概要に基づいて行います。

D 外国人留学生入学試験（春学期入学：10月募集・2月募集/秋学期入学：7月募集）

1 出願資格

次の(1)～(5)のいずれかの条件を満たす者

（本研究科入学までに、(1)～(3)のいずれかの条件を満たす見込みの者を含む）

- (1) 外国の大学院において修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者
- (2) 日本の大学院において外国人留学生として修士の学位または専門職学位を得た者
- (3) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (4) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (5) その他、本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学位を有すると認められた者で、本研究科入学までに24歳に達する者。ただし、日本において通常の課程による学校教育を受けたと認定した外国人を除く。

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(4)または(5)に該当する志願者

なお、個別の入学資格審査に先立ち、志望する研究領域の教員に連絡をする必要があります。

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

【重要】出願に先立ち、「大学院 Information2024」または理工学研究科ウェブサイト参照のうえ、志望する研究領域の教員に必ず連絡し、「志望理由書」の所定欄に連絡した日付および教員名を記入してください。（本学理工学研究科在学学生を除く。）

2 出願書類

入学検定料35,000円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、巻末の「出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備考
全ての志願者が提出する書類	
志願票（提出用）【①】	Webエントリー完了後に印刷したものを提出してください。
日本語または英語による志望理由書【②】	本学所定の用紙 ★本人自筆に限る
出身大学院の成績証明書【③】	成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。 ○現在在学中の場合は、出願時点で最新の成績証明書（原本）を提出してください。 ○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または留学後の単位認定が済んでいない場合は、留学先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。

	<p>○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）</p>
出身大学院の修了（見込）証明書【④】	<p>修了（見込）であること、入学年月および修了（見込）年月が記載されていること。</p> <p>ただし、出願書類③に上記内容が記載されている場合は、提出不要です。</p> <p>修了（見込）証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p>
日本語または英語による研究計画書【⑤】	<p>2,000字程度 原本1部とその写し3部</p> <p>パソコン等でA4用紙（横書40字×40行）を使用して作成してください。</p>
在留カードまたはパスポートの写し【⑬】	<p>在留カードの場合は両面をコピーしてください。</p> <p>パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格、および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。</p>
写真 2枚	<p>最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。（志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）</p>
出願資格(1)～(3)で出願する者のうち、すでに修士論文を提出済みの者	
日本語または英語による修士論文の概要【⑥】	<p>2,000字程度 原本1部とその写し3部</p> <p>パソコン等でA4用紙（横書40字×40行）を使用して作成してください。</p>
日本語または英語による修士論文の写し【⑦】	4部
出願資格(1)～(3)で出願する者のうち、修士論文を提出予定の者	
研究業績【⑨】	<p>学術論文、学会発表、研究報告書の抜刷またはその写し各4部</p>

3 選考方法

書類選考および口頭試問の結果を総合して合否を判定します。

4 試験科目

筆記試験	口頭試問
行いません	口頭試問の開始時刻は受験票にて通知します。

注 口頭試問は提出した研究計画書、研究業績および修士論文とその概要に基づいて行います。

D 社会人入学試験（春学期入学：10月募集・2月募集/秋学期入学：8月募集）

1 出願資格

次の(1)および(2)に該当する者

(1) 次のア～キのいずれかに該当する者

ア 修士の学位または専門職学位を有する者

イ 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者

ウ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者

エ 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者

オ 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法第一条第二項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者

カ 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）

キ 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力を有すると認められた者で、本研究科入学までに24歳に達する者

(2) 次のアまたはイのいずれかに該当する者

- ア {
- 出願資格(1)-ア、(1)-イ、(1)-ウ、(1)-エ、(1)-オによる志願者
入学時において、博士課程前期課程（修士課程）修了後、同一の企業、官公庁、教育・研究機関等において継続して2年以上専門職に勤務している者
 - 出願資格(1)-カによる志願者
入学時において、大学卒業後、大学・研究所等で継続して2年以上専門職に勤務している者
 - 出願資格(1)-キによる志願者
入学時において、大学・研究所等で継続して2年以上専門職に勤務している者
- イ 本大学院において、個別の入学資格審査により、アに準ずる職歴を有すると認められた者

【重要】個別の入学資格審査に関する注意事項

1. 対象者

出願資格(1)-カ、(1)-キまたは(2)-イに該当する志願者

なお、個別の入学資格審査に先立ち、志望する研究領域の教員に連絡をする必要があります。

2. 手続方法・申請期日

1ページの「I 出願前の確認」を参照のうえ、手続きをしてください。

なお、出願資格(1)-カ、(1)-キによる出願は、出願前に行う学力認定試験に合格した者に限ります。学力認定試験は、書類選考の他に必要に応じて筆記試験および口頭試問を実施します。

【重要】出願に先立ち、「大学院 Information2024」または理工学研究科ウェブサイトを参照のうえ、志望する研究領域の教員に必ず連絡し、「志望理由書」の所定欄に連絡した日付および教員名を記入してください。

2 出願書類

入学検定料35,000円を納入後、次の書類を一括して提出してください。

提出にあたっては、巻末の「出願書類に関する注意事項」をあらかじめ熟読のうえ間違いのないように提出してください。

また、「出願書類一覧（チェックリスト）」も出願書類と併せて提出すること。

出願書類【書類番号】	備考
全ての志願者が提出する書類	
志願票（提出用）【①】	Web エントリー完了後に印刷したものを提出してください。
志望理由書【②】	本学所定の用紙 ★本人自筆に限る
出身大学院の成績証明書【③】	<p>成績証明書は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>○在籍期間中に留学し単位認定が済んでいるものの在籍大学院の成績証明書に記載がない場合は、留学先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>○在籍期間中にDD（デュアル・ディグリー / ダブル・ディグリー）プログラム等に参加したが、在籍大学院の成績証明書に記載がない場合、または一括での単位認定となっている場合は、DD派遣先の大学院等の成績証明書（原本）を、併せて提出してください。</p> <p>注1 証明書が複数ページに渡る場合には、すべてのページに学校印又は発行責任者の署名が必要です。</p> <p>注2 在籍期間中に科目履修を行わなかった場合や、留学等により成績証明書に空白の期間がある場合は、志願者自身で当該期間の理由書（書式自由）を作成し、併せて提出してください。（学校印等は不要）</p> <p>注3 <u>出願資格(1)ーカまたは(1)ーキ</u>により出願する場合は、最終出身学校の成績証明書を提出してください。</p>
出身大学院の修了証明書【④】	<p>出願書類③に、修了（見込）であることが記載されている場合は、提出不要です。</p> <p><u>修了（見込）証明書</u>は原本を提出してください。原本を提出できない場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた公証書を提出してください。</p> <p>注 <u>出願資格(1)ーカまたは(1)ーキ</u>により出願する場合は、最終出身学校の卒業証明書を提出してください。</p>
研究計画書【⑤】	2,000 字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙（横書40字×40行）を使用して作成してください。
研究業績【⑨】	学術論文、学会発表、研究報告書の抜刷またはその写し各4部
勤務先の所属長の承諾書【⑬】	様式自由
在留カードまたはパスポートの写し【⑮】 ★日本国以外の国籍を有する者のみ （特別永住者を除く。）	在留カードの場合は両面をコピーしてください。 パスポートの場合は氏名、生年月日、写真、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分をコピーしてください。
写真 2枚	最近3カ月以内に撮影されたものを志願票（提出用）と志望理由書にそれぞれ貼付してください。なお、修整・加工したものは不可。 （志願票に貼付された写真は、入学後交付する「学生証」に使用します。）
出願資格(1)ーア～オで出願する者のうち、すでに修士論文を提出済みの者	
修士論文の概要【⑥】	2,000 字程度 4部 パソコン等でA4用紙（横書40字×40行）を使用して作成してください。
修士論文の写し【⑦】	4部
出願資格(1)ーカまたは(1)ーキで出願する者および 専門職学位を有する者（または取得見込みの者）で修士論文を作成していない場合	
業績報告書【⑧】	研究業績または業務内容の概要 2,000 字程度 原本1部とその写し3部 パソコン等でA4用紙（横書40字×40行）を使用して作成してください。

3 選考方法

書類選考および口頭試問の結果を総合して可否を判定します。

4 試験科目

筆記試験	口頭試問
行いません	口頭試問の開始時刻は受験票にて通知します。

注 口頭試問は提出した研究計画書、研究業績および修士論文とその概要に基づいて行います。

注 研究指導教員については変更することがあります。
 変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
 <https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/> (2023年4月現在)

2024年度 博士課程後期課程 研究領域および担任教員一覧（予定）

専攻	分野	研究領域	教員氏名（○は研究指導教員を表す）
総合理工学専攻	数学分野	コホモロジー的数理	教授 博(理)東工大 ○庄田敏宏
			教授 博(数理学)東大 ○藤岡敦
			教授 博(理)早大 ○村林直樹
			教授 博(理)名大 ○柳川浩二
	教授 博(理)阪大 ○和久井道久		
	准教授 博(数理学)東大 神吉雅崇		
	確率・統計	教授 博(理)阪大 ○上村稔大	
		教授 理博(阪大) ○竹田雅好	
		准教授 博(数理)九大 上原悠慎	
		准教授 博(理)立命館大 田口大	
	物理・応用物理学分野	基礎・計算物理	教授 博(理)京大 ○板野智昭
			教授 博(工)名大 ○伊藤博介
			教授 博(理)大市大 ○伊藤誠
			教授 理博(京大) ○関眞佐子
	教授 理博(京大) ○和田隆宏		
	准教授 博(工)名大 本多周太		
	光学・応用物理	教授 博(工)阪大 ○浅川誠	
		教授 博(材)北陸先端大 ○稲田貢	
		教授 博(理)京大 ○山口聡一朗	
		教授 博(工)東大 ○山本健	
准教授 Ph. D. (メリーランド大) 山本真人			
機械工学分野	ナノ機能物理工学	教授 博(工)慶應大 ○伊藤健	
		教授 博(工)広大 ○清水智弘	
		教授 理博(東工大) ○新宮原正三	
	流体工学・バイオメカニクス	教授 工博(阪大) ○板東潔	
		教授 博(工)阪大 ○山本恭史	
		准教授 博(工)北大 大友涼子	
		准教授 博(工)関大 田地川勉	
	材料工学	教授 博(工)阪大 ○齋藤賢一	
		教授 博(工)京大 ○高橋可昌	
		教授 工博(関大) ○宅間正則	
		准教授 博(工)関大 佐藤知広	
	トライボロジー・情報マイクロメカトロニクス	教授 博(工)東工大 ○小金沢新治	
		教授 博(工)東大 ○谷弘詞	
		教授 博(工)岩大 ○呂仁国	
准教授 博(工)東京理科大 川田将平			
熱工学	教授 博(工)関大 ○梅川尚嗣		
	教授 博(工)同大 ○松本亮介		
	准教授 博(工)関大 網健行		
	准教授 博(工)京大 小田豊		
生産加工システム	教授 博(工)東大 ○古城直道		
	教授 工博(東大) ○山口智実		
	准教授 博(工)岡山大 廣岡大祐		
機械力学・制御工学	教授 博(工)東大 ○宇津野秀夫		
	教授 博(工)京大 ○山田啓介		
計測システム	教授 工博(阪大) ○新井泰彦		
	教授 博(理)広大 ○高田啓二		
	教授 博(工)阪大 ○前泰志		
ロボット・マイクロシステム	教授 博(工)東大 ○青柳誠司		
	教授 博(工)広大 ○鈴木昌人		
	准教授 博(工)東北大 高橋智一		
人間・生体情報工学	教授 Ph. D. (ペンシルバニア州立大) ○小谷賢太郎		
	准教授 博(工)青学大 鈴木哲		

注 研究指導教員については変更することがあります。
 変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
 <https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/> (2023年4月現在)

2024年度 博士課程後期課程 研究領域および担任教員一覧（予定）

専攻	分野	研究領域	教員氏名（○は研究指導教員を表す）
総合理工学専攻	電気電子情報工学分野	電気工学	教授 博(工)東大 ○大橋俊介 教授 博(工)東大 ○濱田昌司 教授 博(工)京大 ○山本靖 准教授 博(工)関大 米津大吾
		機能性材料・デバイス	教授 博(工)阪大 ○北村敏明 教授 博(工)阪大 ○佐伯拓 教授 理博(早大) ○田實佳郎 准教授 博(工)関大 佐藤伸吾 准教授 博(工)筑波大 宝田隼
		情報通信工学	教授 博(工)阪大 ○平田孝志 教授 工博(阪大) ○山本幹 教授 博(工)阪大 ○四方博之 教授 博(工)阪大 ○和田友孝
		システム情報学	教授 博(工)京大 ○伊藤秀隆 教授 博(工)慶大 ○肥川宏臣 教授 博(工)金沢大 ○三好誠司 准教授 博(工)岡山大 本仲君子
		メディア処理工学	教授 博(工)阪大 ○梶川嘉延 教授 博(工)大市大 ○松島恭治 教授 博(工)広大 ○棟安実治 准教授 博(情報科学)北大 吉田壮
		知能ソフトウェア工学	教授 工博(阪大) ○榎原博之 教授 博(工)名大 ○小尻智子 教授 博(工)大市大 ○徳丸正孝 准教授 博(工)同大 花田良子

注 研究指導教員については変更することがあります。
 変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
 <https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/> (2023年4月現在)

2024年度 博士課程後期課程 研究領域および担任教員一覧（予定）

専攻	分野	研究領域	教員氏名（○は研究指導教員を表す）
総合理工学専攻	建築学分野	構造系	教授 博(工)京大 ○池永昌容
			教授 博(工)京大 ○榊井健
			教授 博(工)京大 ○松田敏
			教授 博(工)京大 ○山崎雅弘
		計画系	教授 博(工)京大 ○大影佳史
			教授 博(工)阪大 ○岡絵理子
			教授 博(工)阪大 ○亀谷義浩
			教授 博(工)東大 ○木下光
			教授 工博(京大) ○藤田勝也
	准教授 博(美術)東京芸大 野村正晴		
	環境系	教授 学術博(奈良女子大) ○都築和代	
		教授 博(工)京大 ○豊田政弘	
		教授 博(工)阪大 ○原直也	
	都市システム工学分野	地球環境系	教授 博(工)京大 ○尾崎平
			教授 工博(関大) ○楠見晴重
教授 Ph.D.(南カリフォルニア大) ○飛田哲男			
教授 博(工)京大 ○安田誠宏			
准教授 博(工)山梨大 橋本雅和			
准教授 博(工)京大 林倫子			
設計建設系	教授 博(工)阪大 ○石川敏之		
	教授 博(工)九大 ○鶴田浩章		
	准教授 博(工)名大 上田尚史		
	准教授 博(工)関大 北岡貴文		
計画マネジメント系	教授 博(工)東北大 ○北詰恵一		
	教授 博(工)阪大 ○尹禮分		
	准教授 博(工)名大 井ノ口弘昭		
情報システム系	教授 工博(京大) ○兼清泰明		
	教授 博(工)関大 ○窪田論		
	教授 博(工)立命大 ○滝沢泰久		
	教授 博(情報)京大 ○檀寛成		
	教授 博(工)奈良先端大 ○安室喜弘		
	准教授 博(工)奈良先端大 安達直世		
工都建 学市学 分野学 共野 通テ ム・	地域再生学	教授 博(工)阪大 ○岡絵理子	
		教授 博(工)東北大 ○北詰恵一	
		教授 博(工)東大 ○木下光	
		教授 工博(関大) ○楠見晴重	
エネルギー環境・化学工学分野	エネルギー工学	教授 博(工)関大 ○池永直樹	
		教授 博(工)関大 ○中川清晴	
		教授 工博(京大) 三宅孝典	
		教授 博(工)関大 ○村山憲弘	
		准教授 博(工)関大 佐野誠	
		准教授 博(工)阪大 福康二郎	
	准教授 博(工)横浜国大 松岡光昭		
	環境化学	教授 工博(京大) ○岡田芳樹	
		教授 博(工)阪大 ○田中俊輔	
		教授 博(工)京大 ○林順一	
教授 博(工)関大 ○山本秀樹			
准教授 博(工)関大 荒木貞夫			
准教授 博(工)阪大 木下卓也			

注 研究指導教員については変更することがあります。
 変更が生じた場合は、本大学院入試情報サイトでお知らせしますので、出願前にご確認ください。
 <https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/> (2023年4月現在)

2024年度 博士課程後期課程 研究領域および担任教員一覧（予定）

専攻	分野	研究領域	教員氏名（○は研究指導教員を表す）			
総合理工学専攻	化学・物質工学分野	金属材料設計	教授 博(工)阪大 ○上 田 正 人 教授 博(工)大府大 ○森 重 大 樹			
		金属材料プロセス	教授 工博(京大) ○竹 中 俊 英 教授 博(工)阪大 ○西 本 明 生 教授 博(工)関大 ○星 山 康 洋 教授 博(工)北大 ○丸 山 徹			
			金属・無機材料物性	教授 博(工)三重大 ○荒地 良 典 教授 博(工)慶應大 ○内 山 弘 章 教授 工博(京大) ○幸 塚 広 光 教授 博(工)京大 ○竹 下 博 之 教授 博(工)阪大 ○春 名 匠 准教授 博(学術)東京医科歯科大 近 藤 亮 太		
				無機・物理化学	教授 博(理)阪大 ○青 田 浩 幸 教授 工博(阪大) ○石 川 正 司 教授 博(理)九大 ○川 崎 英 也 准教授 博(工)慶應大 山 縣 雅 紀	
					有機化学	教授 博(工)阪大 ○梅 田 壘 教授 博(工)岐阜大 ○大 洞 康 嗣 教授 博(工)関大 ○坂 口 聡 教授 工博(阪大) ○西 山 豊 准教授 博(理)大市大 矢 野 将 文
						高分子化学
		生体材料化学				
			生体機能分子化学	教授 工博(阪大) ○石 田 齊 教授 博(工)東大 ○葛 谷 明 紀 教授 博(理)名大 ○矢 島 辰 雄 准教授 博(理)奈良女子大 中 井 美早紀		
				計算物質科学		
				生命・生物工学分野	バイオテクノロジー	教授 博(工)関大 ○岩 木 宏 明 教授 博(農)京大 ○老 川 典 夫 教授 農博(東大) ○片 倉 啓 雄 教授 博(工)阪大 ○松 村 吉 信 教授 博(生物資源)福井県立大 ○山 中 一 也 准教授 博(工)神大 岡 野 憲 司 准教授 博(工)関大 佐々木 美 穂 准教授 博(工)阪大 山 崎 思 乃
	ライフサイエンス					教授 博(理)阪大 下 家 浩 二 教授 博(薬)京大 ○住 吉 孝 明 教授 博(薬)京大 ○長 岡 康 夫 教授 博(水産)北大 ○福 永 健 治 准教授 博(工)関大 細 見 亮 太 准教授 博(理)北大 日下部 り え 准教授 博(理)阪大 安 原 裕 紀 准教授 博(生命科学)京大 山 口 賀 章

VI 共通事項

1 障がいのある受験生等への受験上の配慮および修学上の配慮について

疾病・負傷や障がい等のために、入学試験受験上の配慮および修学上の配慮を希望する志願者に対しては、その程度に応じ、受験時や入学後の学修環境において、可能な限り配慮措置を講じますので、各日程の Web エントリー開始日までに、大学院入試グループに申し出てください。

所定の期日までに申し出がない場合や、事前の相談がない場合は、受験時の配慮や、入学後に修学上の配慮ができないことがあります。

なお、出願後の事故や負傷・急な疾病等の場合は、期限後であっても速やかに申し出てください。

2 安全保障輸出管理について

本学では、留学生の受入れに際して、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っています。

これにより、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので留意してください。

3 受験上の注意

(1) 最初の試験の試験開始 20 分前までに指定された試験場に入場してください。

(2) 受験票を必ず携行してください。忘れた場合は受験できないことがあります。

(3) 最初の試験の試験開始 30 分経過後の遅刻者には受験を許可しません。

なお、人身事故等による公共交通機関の遅れ（ただし、バス・タクシーを除く）など、本人の責めに帰さない事由による遅刻の可能性がある場合には、試験開始時刻を繰り下げる等の措置を講じることがありますので、集合時刻までに必ず入試実施本部へ連絡し、指示を受けてください。

(4) 試験開始後、途中で退場することは認めません。

(5) 机の上には、下記以外のものを置くことはできません。

○受験票（机上の受験番号シールの手前に置く）

○筆記用具、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のものおよびナイフ類は使用不可）

○時計（計時機能だけのものに限りません。秒針音のするものや大型のものは使用不可）

○ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけを取り出したもの）

※目薬、下敷、座布団、ひざ掛け、ハンカチの使用を希望する場合は、あらかじめ試験監督者の許可を得てください。

(6) シャープペンシルの芯ケース、定規、分度器、コンパス、計算機（電卓など）、計算・辞書機能等の付いた時計、ウェアラブル端末（腕時計型、眼鏡型など）、ストップウォッチ、キッチンタイマー、携帯電話・スマートフォンの使用および文房具の貸借は一切許可しません。また、アラーム付きの時計は、アラーム機能を解除しておいてください。

(7) 携帯電話・スマートフォン、携帯型音楽プレイヤー等は必ず電源を切り、カバンに入れてください。

(8) 耳栓は、監督者の指示等が聞き取れない場合がありますので、使用することを許可しません。

(9) 試験場においては、すべて試験監督者の指示に従ってください。

(10) 不正行為について

次の①～⑧のいずれかに該当する場合、不正行為となる場合があります。

不正行為者には、ただちに試験の中止を命じ、全科目を無効とし、以後に実施される本年度の入学試験の受験を認めません。

- ① 不正な手段をもって自己を利するような行為をすること。
 - ② 試験時間中に、他の受験者を利するような行為をすること。
 - ③ 試験時間中に、使用を許可されているもの以外のものを机の上に置くこと。
 - ④ 試験時間中に、携帯電話等の通信機器を身に付けること。
 - ⑤ 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ⑥ 試験場において、試験監督者の指示に従わないこと。
 - ⑦ 志願者以外のものが志願者本人になりすまして試験を受けること。
 - ⑧ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- (11) 日本の学校保健安全法で出席停止が定められている感染症に関する注意事項
- 入学試験当日、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ等)に罹患し、治癒していない場合、他の受験者や試験監督者等に感染する恐れがありますので、入学試験の受験をご遠慮願います。
- この理由により入学試験を欠席する場合は、当該入学試験にかかる入学検定料を返還しますので、次の要領で手続きを行ってください。
- [入学検定料返還の申請方法]
- ① 次の日時までに試験場となる各キャンパスへ電話をしてください。

受付日時: i) 欠席する入学試験前日まで	9時00分～17時00分
ii) 欠席する入学試験当日	8時00分～最初の試験の集合時刻

連絡先: (法学・文学・経済学・商学・社会学・理工学・外国語教育学・心理学・東アジア文化・ガバナンス研究科)

06-6368-1407

(総合情報学研究科)	072-690-3213
(社会安全研究科)	072-684-4000
(人間健康研究科)	072-229-5022

* 上記日時に連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱います(入学検定料の返還はいたしません)。
 - ② 以下の申請書類を概ね2週間以内に提出してください。
 - ・入学検定料・選考料返還申請書(電話による申請受付後に本学よりお渡します)
 - ・診断書(以下の内容が記載されているもの)
 - ◆ 病名: 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名
 - ◆ 加療期間: 欠席した入学試験日が含まれているもの
- (12) 関西大学では、自動車・モーターバイクによる通学・通勤は全面禁止になっており、駐車場はありませんので、受験の際は公共交通機関を利用してください。

※ 試験会場周辺でのアンケート調査等があっても、関西大学とは一切関係がありませんので、十分ご注意ください。

試験会場周辺で合否連絡などを口実に、個人情報などを記入させたり、その場で連絡料などと称して金銭を支払わせたりするような事例や、大学の名前をかたり、入学金<入学登録金>や授業料等を振り込ませる詐欺等には十分ご注意ください。

また、入学金<入学登録金>や授業料等の振込みには、合格通知書に同封する専用の振込用紙が必要です。したがって、関西大学から電話やメールで現金の振込みをお願いすることは一切ありませんので、ご注意ください。

4 入学試験実施に際しての対応について

関西大学では、入学試験の実施に際し、可能な限り公平で良好な受験環境の保全に努めます。しかしながら、やむを得ず次のような対応をとる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- (1) 大雪、地震、津波、台風、洪水等の自然災害、火災、停電、感染症（はしか、インフルエンザ等）の感染拡大、その他本学の責によらない不可抗力による事故等が発生した場合、試験開始時刻の繰下げ（試験開始時刻を繰り下げた場合、最終終了時刻も変更になり得ること、また試験時間を確保するために休憩時間を内規に基づいて調整することがあります）、試験や合格者発表の延期等の措置をとることがあります。この場合、本大学院入試情報サイトにおいて周知しますので、適宜確認してください。ただし、試験開始時刻の繰下げ、試験や合格者発表の延期等の措置によって生じた受験者の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
- (2) 生活騒音（日常生活において通常起こりうる騒音等）に対して、特別な対応はいたしません。
《生活騒音の例》
 - ・ 風音、雨音、雷鳴
 - ・ 航空機、自動車、バイク、鉄道の騒音
 - ・ 通過する緊急自動車のサイレン音
 - ・ 工事の音
 - ・ 廃品回収や物売りの類およびイベント等のアナウンス
 - ・ 動物の鳴き声
 - ・ 空調や照明等、試験会場となる施設・設備が通常発する音
 - ・ 他の受験者の発する音（咳、くしゃみ、ためいき、鼻をすする音、筆記用具を使用する際の音等）
- (3) 試験中に万一、携帯電話・スマートフォンや時計などの音や振動などが発生し、発生源のかばん等が特定できた場合は、持ち主の同意なしに試験監督者が試験場外に持ち出し、入試実施本部で保管することがあります。
- (4) 試験場の設備（机、椅子、空調、照明、音響設備等）の違いなどの考慮は一切行いません。
- (5) 試験時間中に、試験監督者が試験実施上必要な指示・説明・巡回を行うことに伴って生じる音等に対する申し出には応じられません。
- (6) 他の受験者に迷惑と判断される行為がある場合は、不正行為とみなすことや別室受験を指示するなどの措置を講じることがあります。

その他、以下については、すべて本大学院入試情報サイト(https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/)にてお知らせします。

- ・ 入学試験の実施に関して緊急に連絡が生じた際のお知らせ
- ・ 募集要項に訂正があった場合のお知らせ
- ・ 担任者一覧（専任教員一覧）等に変更があった場合のお知らせ
- ・ 進学説明会等の案内
- ・ その他、入学試験全般に関するお知らせ 等

5 合格者発表

合格・不合格の通知書は、各日程の合格者発表日に本人宛に「速達郵便」で発送します。

これが唯一の正式な通知です。

郵便事情等により通知書が届くのは翌々日以降となる場合もあります。

注1 通知書の郵送途中で生じた事故（紛失、個人情報の漏えい等）について、本学では責任を負いかねます。

注2 大学構内において掲示による発表は行いません。

注3 電話やメール等による合否の問い合わせには、一切応じません。

注4 試験当日に欠席した場合は、合否通知は行いません。

注5 文書による正式な合否通知とは別に、受験者の便宜を図るため、補完的な措置として、合格者の受験番号を本大学院入試情報サイトに期間を限って掲載します。

【掲載期間】各日程の合格者発表日11時（予定）から1週間程度

6 入学手続について

合格者には「合格通知書」「入学時納付金納入用紙」等の書類を送付しますので、同封書類の案内に基づき、次の入学手続を行ってください。所定の期日までに入学手続を完了しない場合は入学を許可しません。

(1) 入学手続Ⅰ-(1) (入学金<入学登録金>の納入)

合格通知書に同封する本学所定の振込依頼票により締切日の13時までに入学金<入学登録金>を納入してください。

なお、一旦納入された入学金<入学登録金>は返還いたしません。

注 関西大学を卒業または関西大学大学院を修了した者は、入学金<入学登録金>を徴収しないため、「入学手続Ⅰ-(1) (入学金<入学登録金>の納入)」はありません。

(2) 入学手続Ⅰ-(2) (授業料・諸費の納入)

入学手続Ⅱ (Web登録・書類の提出)

○ 春学期入学

入学金<入学登録金>を納入した人は、2024年2月上旬に送付(2月募集合格者は合格通知書に同封)する『入学手続案内書(Ⅱ)』に基づき、授業料・諸費の納入およびWeb登録・必要書類を提出してください。

また、授業料・諸費は所定の振込依頼票により締切日の13時までに納入してください。

なお、次の場合は必ず大学院入試グループへ連絡してください。

- ・2024年2月13日(火)を過ぎても入学手続書類が届かない場合(2月募集を除く)
- ・合格後に住所が変更になった場合

2月募集の合格者については、入学手続ⅠとⅡを同時に行ってください。

○ 秋学期入学

入学金<入学登録金>を納入した人は、2024年8月上旬に送付(8月募集合格者は合格通知書に同封)する『入学手続案内書(Ⅱ)』に基づき、授業料・諸費の納入およびWeb登録・必要書類を提出してください。

また、授業料・諸費は所定の振込依頼票により締切日の13時までに納入してください。

なお、次の場合は必ず大学院入試グループへ連絡してください。

- ・2024年8月21日(水)を過ぎても入学手続書類が届かない場合
- ・合格後に住所が変更になった場合

連絡がないために、各種書類が到着しなかったり、遅延した場合、関西大学はその責任を負いません。入学手続書類に基づき所定の期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を許可しませんのでご注意ください。

8月募集の合格者については、入学手続ⅠとⅡを同時に行ってください。

(3) 納入方法

本学所定の振込依頼票で最寄りの銀行・信用金庫・信用組合・農協等の窓口から電信扱いで振り込んでください。ATM(現金自動預払機)での振込みはしないでください。また、郵便局(ゆうちょ銀行)、コンビニエンスストア等からの振込みはできません。

※ 入学辞退に伴う授業料等の返還について

やむを得ない理由で入学を辞退する場合は、春学期入学：2024年3月31日(日)まで、秋学期入学：2024年9月20日(金)までに入学辞退を願い出た者に限り、すでに納めた授業料・諸費の返還を請求することができます。

(具体的な手続方法については、『入学手続案内書(Ⅱ)』に記載します。)

7 在留資格「留学」の取得について

本大学院入学予定者のうち、日本に留学するための査証（ビザ）取得が必要となる方を対象に「在留資格認定証明書」交付の代行申請を行っています。

注 「在留資格認定証明書」交付の審査は出入国在留管理庁が行うため、本学が交付を保証するものではありません。

「在留資格認定証明書」交付に関する審査は、必要書類の提出と学費（入学金・授業料）および諸費の納入が確認できてから通常6週間以上かかります。

代行申請を希望する場合は、次の手続きを行ってください。

- (1) Web エントリー（出願手続）の際に「在留資格認定証明書の代行申請」欄で「希望する」を選択してください。
- (2) 入学試験合格後、2～3 ページの「Ⅲ 2024 年度入学試験日程および各種手続期間一覧」に記載の入学手続Ⅰ・Ⅱにかかわらず、後日、別途ご案内する所定の期間内に「学費（入学金・授業料）および諸費」を納入してください。
また、納入後、「海外送金依頼書」を国際部へ提出してください。
- (3) 入学試験合格後、「在留資格認定証明書」の代行申請に必要な書類を準備し、国際部へ提出してください。
- (4) 出入国在留管理庁から発行された「在留資格認定証明書」を、国際部から各自にお送りしますので、各自で母国の在外日本国公館（日本大使館または総領事館など）へ留学の査証申請をしてください。

なお、上記 (2)・(3) については、募集月に応じて次のとおりご案内します。

● 2024 年度春学期（4 月）入学

【7 月募集・8 月募集・10 月募集・12 月募集を受験する方】

合格者発表日から1週間以内に「在留資格認定証明書」交付の代行申請案内メールを送付します。
このメールが届いていない場合は、以下の連絡先までご連絡ください。

【2 月募集を受験する方】

出願締切日から2週間以内に「在留資格認定証明書」交付の代行申請案内メールを送付します。
このメールが届いていない場合は、以下の連絡先までご連絡ください。

● 2024 年度秋学期（9 月）入学

【7 月募集・8 月募集を受験する方】

出願締切日から2週間以内に「在留資格認定証明書」交付の代行申請案内メールを送付します。
このメールが届いていない場合は、以下の連絡先までご連絡ください。

<連絡先>

関西大学 国際部

Tel : +81-6-6368-0178

E-mail : kuis@ml.kandai.jp

8 2024年度 学 費・諸 費

【春学期入学】

博士課程前期課程

(単位：円)

種 別		2024年度		2025年度以降 (年 間)
		入学初学期	秋学期	
学費	入 学 金	130,000	—	—
	授 業 料	569,500	569,500	1,139,000
諸費	校友会基本会費	10,000	—	20,000
合 計		709,500	569,500	1,159,000

博士課程後期課程

(単位：円)

種 別		2024年度		2025年度 (年 間)	2026年度以降 (年 間)
		入学初学期	秋学期		
学費	入 学 金	130,000	—	—	—
	授 業 料	409,500	409,500	819,000	819,000
諸費	校友会基本会費	10,000	—	20,000	—
合 計		549,500	409,500	839,000	819,000

【秋学期入学】

博士課程前期課程

(単位：円)

種 別		2024年度	2025年度		2026年度以降 1学期につき
		入学初学期	春学期	秋学期	
学費	入 学 金	130,000	—	—	—
	授 業 料	569,500	569,500	569,500	569,500
諸費	校友会基本会費	—	10,000	—	20,000
合 計		699,500	579,500	569,500	589,500

博士課程後期課程

(単位：円)

種 別		2024年度	2025年度		2026年度		2027年度以降 1学期につき
		入学初学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
学費	入 学 金	130,000	—	—	—	—	—
	授 業 料	409,500	409,500	409,500	409,500	409,500	409,500
諸費	校友会基本会費	—	10,000	—	20,000	—	—
合 計		539,500	419,500	409,500	429,500	409,500	409,500

注1 関西大学を卒業した者、関西大学大学院を修了した者または本学学部生であって大学院学則第46条第1項第11号に規定する者（飛び入学する者）が、大学院へ進学する場合は、入学金〈入学登録金〉を徴収しません。

注2 関西大学留学生別科を修了した者または本学留学生別科に在学する学生が修了を待たずに引き続き学部または大学院へ進学する場合は、入学金〈入学登録金〉を半額とします。

注3 諸費の校友会基本会費は、入学時に10,000円、翌年度に20,000円（秋学期入学時には、入学翌年度の春学期に10,000円、翌春学期に20,000円）の計30,000円を委託により徴収いたします。

なお、関西大学を卒業した者、関西大学大学院を修了した者または本学学部生であって大学院学則第46条第1項第11号に規定する者（飛び入学する者）で、すでに納入済の方からは徴収いたしません。

9 奨学金のご案内

2024年度 募集奨学金の種類および概要

本頁でご案内する奨学金制度は、2024年度入学生を対象とした制度です。

- ※ 研究科によって選考基準が異なります。詳細については各キャンパス奨学金係・国際部までお問い合わせください。
- ※ ②・③・④・⑤・④・⑥は併給できません。

① 日本学生支援機構大学院奨学金

貸与制 ※ 出願制

募集対象者

- 2024年度 博士課程前期課程及び博士課程後期課程の入学者
(注1) 学業・人物ともに優れ、大学院において研究を継続するために、本奨学金が必要である者。ただし、外国人留学生を除く。
(注2) 秋学期入学者に関しては、必ず募集があるとは限りません。利用を検討される方はお問い合わせください。

奨学金の種類・貸与月額

■ 第一種奨学金(無利子)

課程	貸与月額
博士課程前期課程	50,000円・88,000円から希望選択
博士課程後期課程	80,000円・122,000円から希望選択

■ 第二種奨学金(有利子)

課程	貸与月額
博士課程前期課程	50,000円・80,000円・100,000円・130,000円
博士課程後期課程	150,000円から希望選択

貸与期間

- 2024年度春学期または秋学期から標準修業年限の終期まで

【日本学生支援機構大学院第一種奨学金】特に優れた業績による奨学金返還免除内定制度

関西大学大学院博士課程前期課程(修士課程)及び関西大学専門職大学院へ進学予定であり、進学後、日本学生支援機構大学院第一種奨学金を貸与される方を対象として、奨学金の全部または一部の返還が免除される『内定制度』が設けられています。詳細につきましては、2023年12月(予定)に奨学支援グループWebサイトにて掲載いたします。

大学院学生対象の給付奨学金採用実績 (2023年度実績)

- 全大学院学生のうち、およそ4割の大学院学生が給付奨学金に採用されています。

② 関西大学大学院特別給付奨学金

給付制 ※ 通知制

(給付対象者には入学前に採用決定通知書を送付)

給付対象者

- 2024年度 博士課程前期課程及び博士課程後期課程の入学者のうち大学院入学試験成績優秀者

選考対象となる入試種別

- 博士課程前期課程および博士課程後期課程の全入試日程終了後、全ての入学試験を対象に選考を行います。ただし、法学研究科、商学研究科、総合情報学研究科、理工学研究科、外国語教育学研究科および心理学研究科の博士課程前期課程、総合情報学研究科、心理学研究科の博士課程後期課程、社会安全研究科の博士課程後期課程 Ph.D.of Disaster Management Programについては、次のとおりです。

法学研究科(博士課程前期課程): JICAプログラムによる外国人留学生特別入学試験を除く全ての入学試験を対象に選考を行います。

商学研究科(博士課程前期課程): 商学部・商学研究科5年一貫教育プログラム入学試験(10月募集)、学内進学試験(10月募集・2月募集)を対象に選考を行います。

総合情報学研究科(博士課程前期課程・博士課程後期課程): 7月募集を除く全ての入学試験を対象に選考を行います。

理工学研究科(博士課程前期課程): 学内進学試験(6月募集)、一般入学試験(8月募集)、学内進学試験(学部早期卒業対象)を対象に選考を行います。

外国語教育学研究科(博士課程前期課程): アストンDDプログラムによる一般入学試験を除く全ての入学試験を対象に選考を行います。

心理学研究科(博士課程前期課程): 学内進学試験(7月募集)を対象に選考を行います。

心理学研究科(博士課程後期課程): 一般入学試験(2月募集)を対象に選考を行います。

社会安全研究科(博士課程後期課程 Ph.D.of Disaster Management Program): 外国人留学生入学試験(英語コース PDM)(2月募集・6月募集)を対象に選考を行います。

給付金額

課程	研究科	給付金額(年額)
博士課程前期課程	法学、文学、経済学、商学、社会学、心理学(心理学専攻)、東アジア文化、ガバナンス、人間健康	500,000円
	外国語教育学	550,000円
	総合情報学、社会安全	600,000円
	心理学(心理臨床学専攻)	650,000円
	理工学	750,000円
博士課程後期課程	全研究科	500,000円

※博士課程前期課程において、3年コース、1年コースを希望される方は、給付金額が異なります。別途、お問い合わせください。

給付期間

- 2024年度春学期または秋学期から標準修業年限の終期まで
(2学期経過ごとに学業成績による継続審査を行います。その結果、給付期間を短縮することがあります。)

③ 関西大学大学院給付奨学金**給付制**

※ 出願制

給付対象者

- 学業成績優秀者で経済的理由により修学が困難な大学院学生
(2023年4月募集【関西大学大学院入学前予約採用型給付奨学金】で採用が内定し、給付の要件を満たしている場合は出願できません。)
(関西大学大学院特別給付奨学金との併給不可)

給付金額

- 下表参照

給付期間

- 1年間 (再出願可)

④ 関西大学教育助成基金給付奨学金**給付制**

※ 出願制

給付対象者

- 学業成績優秀者で経済的理由により修学が困難な大学院学生
(2023年4月募集【関西大学大学院入学前予約採用型給付奨学金】で採用が内定し、給付の要件を満たしている場合は出願できません。)
(関西大学大学院特別給付奨学金との併給不可)

給付金額

- 下表参照

給付期間

- 1年間 (再出願可)

⑤ 関西大学社会人大学院学生給付奨学金**給付制**

※ 出願制

給付対象者

- 学業成績優秀、かつ各研究科で定める優秀な業績を収めている社会人大学院学生
(関西大学大学院特別給付奨学金との併給不可)

給付金額

- 下表参照

給付期間

- 1年間 (再出願可)

給付金額

◀③関西大学大学院給付奨学金、④関西大学教育助成基金給付奨学金、⑤関西大学社会人大学院学生給付奨学金共通▶

課 程	研 究 科	給付金額(年額)
博士課程前期課程	法学、文学、経済学、商学、社会学、心理学(心理学専攻)、東アジア文化、ガバナンス、人間健康	250,000円
	外国語教育学	275,000円
	総合情報学、社会安全	300,000円
	心理学(心理臨床学専攻)	325,000円
	理工学	375,000円
博士課程後期課程	全研究科	250,000円

※博士課程前期課程において、3年コース、1年コースを希望される方は、給付金額が異なります。別途、お問い合わせください。

千里山キャンパス【学生センター奨学支援グループ】

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35
TEL.06-6368-1121(大代表)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

高槻キャンパス【高槻キャンパスオフィス】

〒569-1095 高槻市霊仙寺町2-1-1
TEL.072-690-2163(直通)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

高槻ミュージズキャンパス【ミュージズオフィス】

〒569-1098 高槻市白梅町7-1
TEL.072-684-4000(代表)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

堺キャンパス【堺キャンパス事務室】

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町1-11-1
TEL.072-229-5022(代表)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

① 私費外国人留学生入学前予約奨学金 (新入生対象)**給付制** ※ 通知制

(原則として給付対象者には入学前に採用内定通知を送付)

給付対象者

- 2024年度 博士課程前期課程及び博士課程後期課程の新入生のうち、大学院入学試験成績等が優秀でありながら経済的に修学困難な私費外国人留学生(在留資格「留学」を取得する留学生)
- ※ 博士課程前期課程の商学・社会学研究科は語学能力に関する条件が別途あります。
- ※ 博士課程後期課程は原則として対象者全員に給付

給付金額

- 下表参照

給付期間

- 1年間
- ※ 博士課程後期課程の私費外国人留学生は原則として私費外国人留学生奨学金を継続して受給することができます。

①私費外国人留学生入学前予約奨学金(新入生対象)の成績基準、給付予定人数、給付金額、必要書類等は研究科によって異なります。**詳細については、必ず国際部ウェブサイトをご確認ください。**

<https://www.kansai-u.ac.jp/Kokusai/from/support.php>

② 私費外国人留学生奨学金 (2年次生以上対象)**給付制** ※ 出願制**給付対象者**

- 博士課程前期課程及び博士課程後期課程の2年次以上に在学する者のうち、学業成績が優秀でありながら経済的に修学困難な私費外国人留学生(在留資格「留学」を取得する留学生)
- ※ 博士課程後期課程は原則として対象者全員に給付

給付金額

- 下表参照

給付期間

- 博士課程前期課程:1年間(再出願可)
- 博士課程後期課程:標準修業年限内(但し、毎年度申請が必要です)

給付金額

≪①・② 私費外国人留学生奨学金 共通≫

課 程	研 究 科	給付金額(年額)
博士課程前期課程	全研究科	研究科により異なる※
博士課程後期課程	法学、文学、経済学、商学、社会学、外国語教育学、心理学、東アジア文化、ガバナンス、人間健康	350,000円
	総合情報学、理工学、社会安全	400,000円

※各研究科の給付金額・成績基準等の詳細については、国際部ウェブサイトをご確認ください。

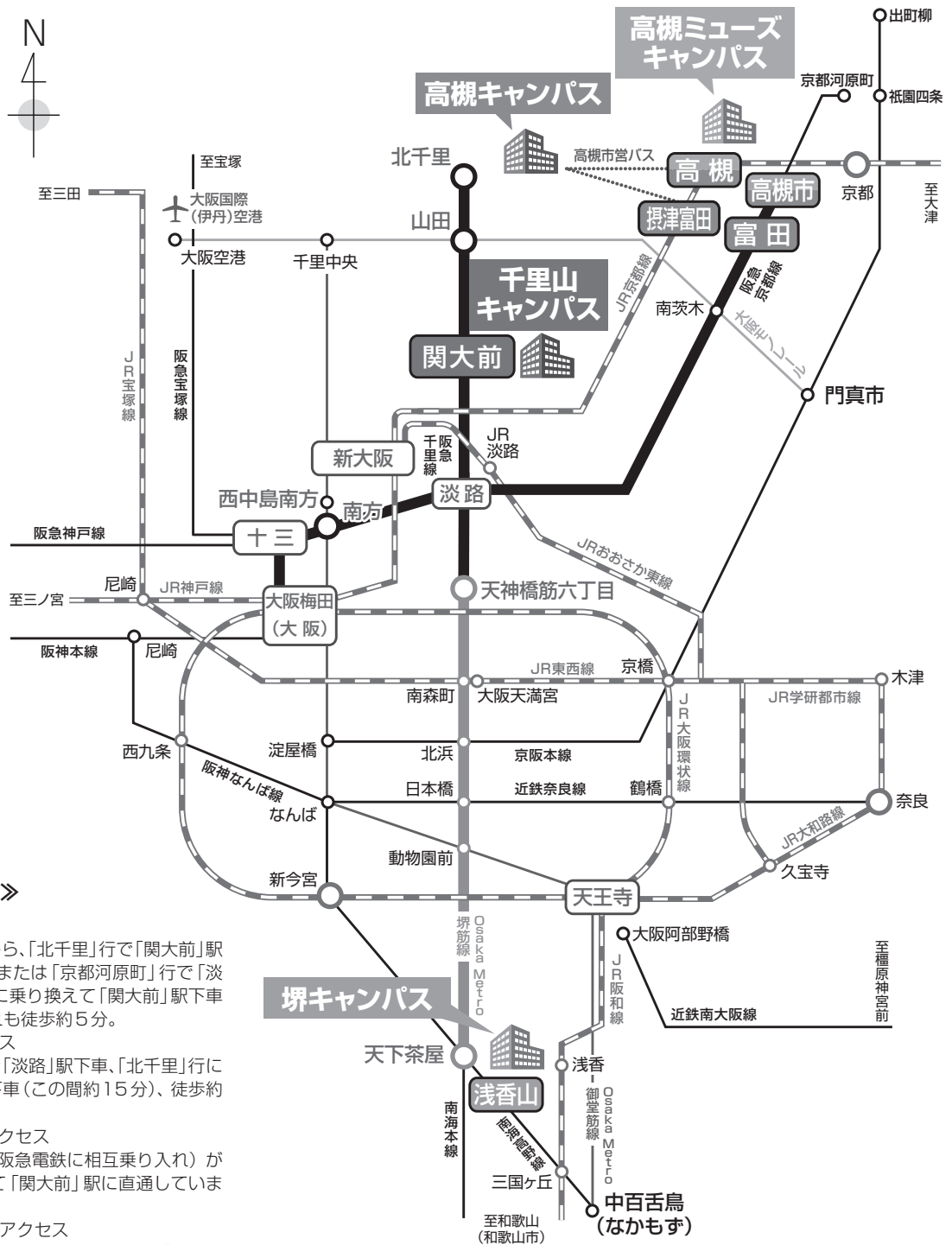
この他に、国際部では私費外国人留学生のみを対象とした、外部の財団等が給付する奨学金を取り扱っています。留学生を対象とする奨学金の詳細については、国際部ウェブサイトをご確認ください。

<https://www.kansai-u.ac.jp/Kokusai/from/support.php>

国際部

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35
Tel.06-6368-1121(大代表)
窓口取扱時間/9:00~17:00 (土・日・祝日・休業期間中を除く)

10 関西大学への主な交通機関



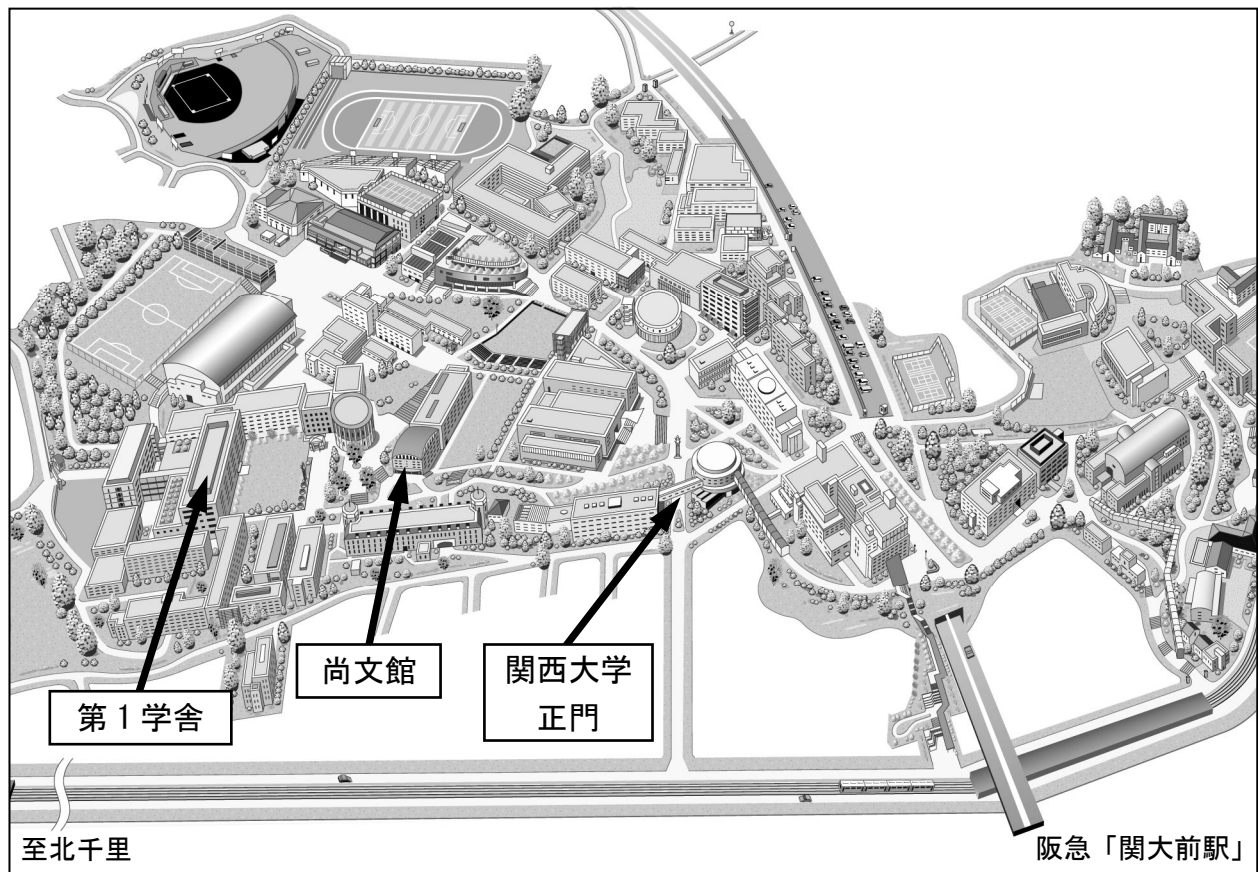
《千里山キャンパス》

- 大阪梅田からのアクセス
阪急電鉄「大阪梅田」駅から、「北千里」行で「関大前」駅下車（この間約20分）、または「京都河原町」行で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車（この間約15分）、いずれも徒歩約5分。
- 京都河原町からのアクセス
阪急電鉄「大阪梅田」行で「淡路」駅下車、「北千里」行に乗り換えて「関大前」駅下車（この間約15分）、徒歩約5分。
- Osaka Metro 利用のアクセス
Osaka Metro 堺筋線（阪急電鉄に相互乗り入れ）が阪急電鉄「淡路」駅を経て「関大前」駅に直通しています。
- 新幹線「新大阪」駅からのアクセス
JR「新大阪」駅からOsaka Metro 御堂筋線「なかもず（方面）」行で「西中島南方」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「南方（みなみかた）」駅から「淡路」駅を経て「関大前」駅下車（この間約30分）、徒歩約5分。
- 大阪国際（伊丹）空港からのアクセス
大阪モノレール「大阪空港」駅から「門真市（かどまし）」行で「山田」駅下車、阪急電鉄に乗り換え「関大前」駅下車（この間約30分）、徒歩約5分。

（注）関西大学千里山キャンパスでの受験に際して道順を尋ねたり、タクシーの乗車時に行き先を告げたりする場合は、「^{せんりやま}千里山の関西大学」とはっきり言ってください。

関西大学には複数のキャンパス（千里山、高槻、高槻ミュージズ、堺、梅田）があり、また単に「キャンダイ」と言うと、吹田市内や隣接の豊中市に大阪大学（略称「ハンダイ」）があるため、聞き違えられて行き先を誤り、大切な受験の機会を失うおそれがありますので十分にご注意ください。

11 試験場のご案内



試験当日は、大学構内に設置している案内看板にしたがって試験場までお越しください。

千里山キャンパスでは、自動車・モーターバイクによる通学・通勤は全面禁止となっており、駐車場の施設はありません。したがって、受験に際しては、公共交通機関を利用してください。

出願書類に関する注意事項

受理した書類は返却いたしません。

1 志望理由書

- (1) 黒のインクまたはボールペン（消せるボールペンは除く）で記入してください。
 - (2) 次の①～③を参照のうえ、各自が志望する分野の研究領域（博士課程前期課程は第1志望・第2志望、博士課程後期課程は第1志望）を選択してください。なお、博士課程前期課程で第2志望の研究領域がない場合は「なし」と記入してください。
 - ① **博士課程前期課程** 本募集要項 28～31ページ
「2024年度 博士課程前期課程 研究領域および担任教員一覧（予定）」
注 環境都市工学専攻で「地域再生学」を研究領域として志望する者は、「2024年度 研究領域および担任教員一覧（予定）」（30ページ）を参照の上、志望する分野（建築学分野または都市システム工学分野）を選択してください。
博士課程後期課程 本募集要項 40～43ページ
「2024年度 博士課程後期課程 研究領域および担任教員一覧（予定）」
 - ② 理工学研究科ウェブサイト (https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/eng/)
 - ③ 関西大学大学院Information2024（別冊子）
 - (3) 出願後、研究領域および受験科目の変更は一切認めません。
 - (4) 学歴事項欄には通学したすべての教育機関（小学校～大学・大学院）について古い順番に記入してください。大学・大学院の経歴、転学部・編入学・留学等（科目等履修生を含む）の経歴がある場合はすべて記入してください。また、日本語学校や研究生としての所属大学・大学院についても記入してください。なお、大学・大学院における学部・学科名および研究科・専攻名は証明書記載の内容と一致するよう、省略せず、正しく記入してください。
 - (5) 卒業（修士）論文論題欄は、仮題でもかまいませんので必ず記入してください。なお、卒業（修士）論文が未定の場合は「未定」、ない場合は「なし」と記入してください。また、指導教員がない場合は、「なし」と記入してください。
 - (6) 記入する氏名は、住民票、パスポートまたは在留カードに基づいて記入してください。
なお、外国人留学生の氏名はカタカナまたは漢字・アルファベットを使用してください（ひらがな不可）。
また、Web エントリーにおいて代用漢字等を使用した場合については、出願書類と Web エントリー上の文字が異なっても問題ありません。
- ### 2 研究計画書
- 必ず氏名を明記してください。

裏面につづく

3 その他

- (1) 証明書記載の氏名と出願時の氏名が異なる場合は、同一人であることがわかる公的な証明書（戸籍抄本・戸籍個人事項証明書等）を別途提出してください。
- (2) 成績証明書、卒業・修了（見込）証明書の有効期限はありません。内容が最新のものであれば、過去に取得した証明書でも構いません。

また、各証明書は、日本語、英語または中国語で書かれているものを有効書類とします。それ以外の言語で書かれている場合は、大使館等の公的機関で証明を受けた日本語または英語の訳文を提出してください。

なお、Web エントリーの「大学情報」登録および志望理由書の「学歴事項」欄の記入にあたっては、証明書が英語で書かれている場合は大学・学部・学科名を日本語に訳し、中国語で書かれている場合は、日本漢字に置き換え、日本の漢字にないものは意識してください。

例) School of Foreign Languages → 外国語学部

旅游与历史文化学院 → 旅游与歴史文化学部

- (3) 必要に応じて、別途書類の提出を求める場合があります。
- (4) 出願期間内に出願書類が整わない場合、出願を認めないことがあります。
- (5) 出願に関するお問い合わせは、日曜日、祝日および以下の期間以外にお願いします。
 - ・ 2023年8月1日(火) ～ 9月20日(水)の間の土曜日
 - ・ 2023年8月11日(金・祝) ～ 8月20日(日)
 - ・ 2023年12月26日(火) ～ 2024年1月5日(金)
 - ・ 2024年8月1日(木) ～ 9月20日(金)の間の土曜日
 - ・ 2024年8月11日(日) ～ 8月20日(火)

Web エントリーに関する Q&A

Q1 インターネットを利用できる環境が自宅にありません。Web エントリーはどのようにしたらよいですか？

A1 大学等、インターネットを利用できる環境があればどこからでも Web エントリーは可能です。
どうしても Web エントリーができない場合は、Web エントリー開始日までに大学院入試グループへ連絡してください。

Q2 志願票等の書類を印刷できる環境が自宅にありません。志願票等の書類の印刷はどのようにしたらよいですか？

A2 大学等、プリンターが利用できる環境から印刷してください。
どうしても志願票等の印刷ができない場合は、大学院入試グループへ連絡してください。

Q3 Web エントリーで登録した内容に間違いがありました。修正することができますか？

A3 入学検定料の納入前であれば、再度、最初から Web エントリーを行ってください（入学検定料納入後や出願書類提出後は Q4 を参照）。

ただし、登録時に付与された整理番号を利用すれば、前回登録した個人情報をもとに、再度出願内容を入力することができます。

なお、登録を再度行った場合は、前回取得した志願票および各種手続き番号（整理番号、払込票番号等）は破棄してください。前回取得した志願票および各種手続き番号を用いて入学検定料の納入や出願書類の提出をした場合は、出願が完了したことにはなりませんのでご注意ください。

Q4 入学検定料納入後もしくは出願書類の提出後に登録内容の間違いに気づきました。どのようにしたらよいですか？

A4 大学院入試グループへ連絡してください。

Q5 Web エントリー完了時にポップアップがブロックされ、志願票等の書類の印刷ができませんでした。どのようにしたらよいですか？

A5 Web エントリーで登録した情報は整理番号を利用して再度表示することが可能です。

Web エントリー画面の「出願内容を確認する（ログイン）」ボタンから、登録時に付与された整理番号と氏名、生年月日、電話番号を入力・ログインし、「志願票・宛名シートを印刷する」ボタンより印刷してください。

Q6 Web エントリーと入学検定料の支払いが済めば、出願したことになるでしょうか？

A6 いいえ。出願手続は Web エントリー、入学検定料の納入および出願書類の提出のすべてが完了しなければなりません。締切後の手続はできませんので、いずれも余裕を持って所定の期間内に手続を行ってください。

Q7 氏名の文字数が多く、全てを入力するとエラーになります。どうしたらよいですか？

A7 大学院入試グループへ連絡してください。

※ システム上、氏名（漢字）は姓で全角 8 文字以内、名で全角 8 文字以内、氏名（カナ）は姓名あわせて全角カタカナ 14 文字以内の登録しかできません。

関西大学大学院入試情報サイト『お問い合わせ/Q & A』に、
Q & A を掲載していますので、URL もしくは二次元コードより
ご確認ください。

https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/qa/index.html





関西大学大学院

https://www.kansai-u.ac.jp/Gr_sch/

千里山キャンパス

法学研究科 文学研究科 経済学研究科 商学研究科 社会学研究科 理工学研究科
外国語教育学研究科 心理学研究科 東アジア文化研究科 ガバナンス研究科

問合せ先：入試センター大学院入試グループ

〒564-8680 吹田市山手町 3-3-35 TEL 06-6368-1121 (大代表)

E-mail:grd-adm@ml.kandai.jp

高槻キャンパス

総合情報学研究科

問合せ先：総合情報学部オフィス

〒569-1095 高槻市霊仙寺町 2-1-1 TEL 072-690-3213 (直通)

E-mail:k-soujyo@ml.kandai.jp

高槻ミューズキャンパス

社会安全研究科

問合せ先：ミューズオフィス

〒569-1098 高槻市白梅町 7-1 TEL 072-684-4000 (代表)

E-mail:safety_science@ml.kandai.jp

堺キャンパス

人間健康研究科

問合せ先：堺キャンパス事務室

〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町 1-11-1 TEL 072-229-5022 (代表)

E-mail:sakai1@ml.kandai.jp